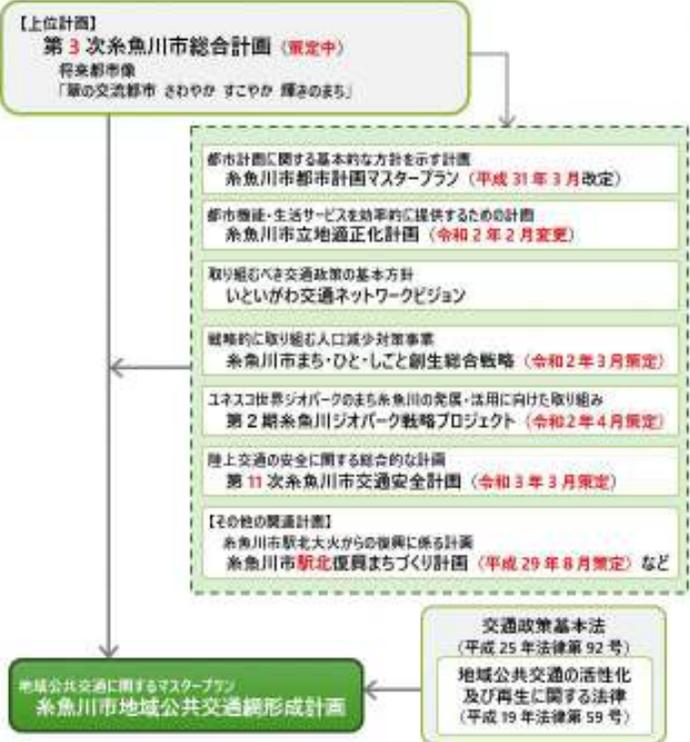
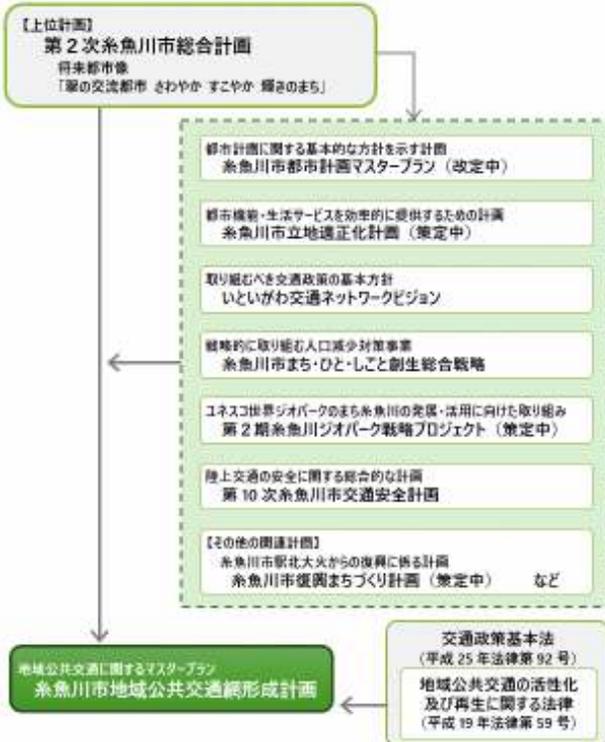


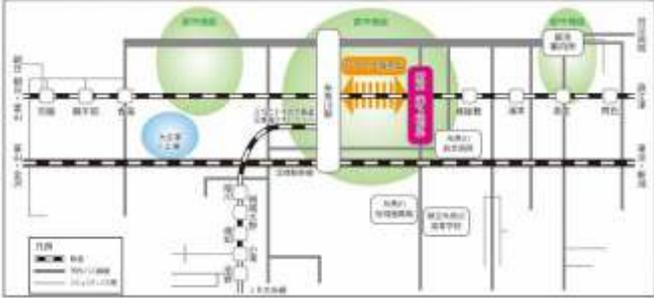
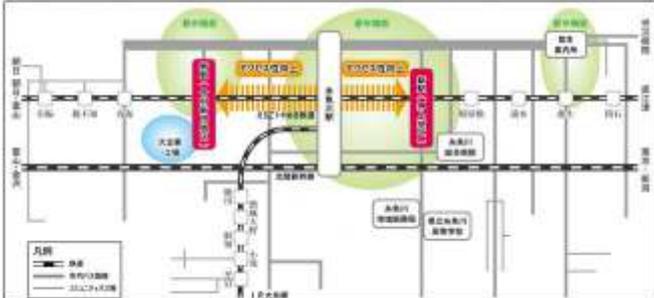
糸魚川市地域公共交通網形成計画 新旧対照表

1. 本編

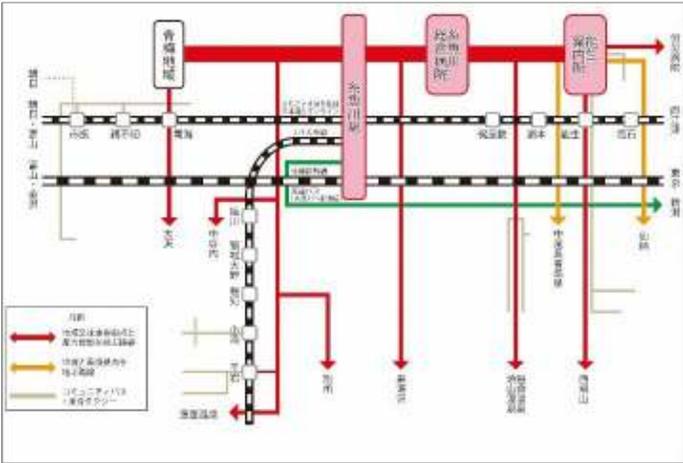
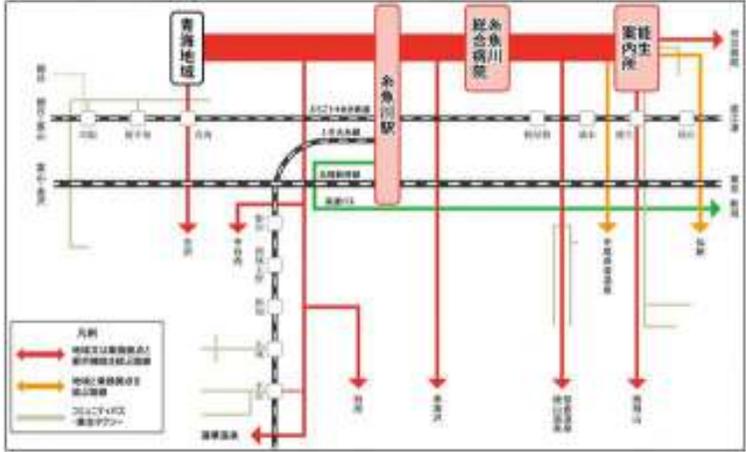
頁	新	旧	備考
1	<p>1. 計画策定の背景と目的 (略)</p> <p>さらに、新たにえちごトキめき鉄道日本海ひすいラインにおいて新駅(押上地区)を設置するなど、鉄道を主軸とした公共交通網の再構築が必要となっています。</p> <p>(略)</p>	<p>1. 計画策定の背景と目的 (略)</p> <p>さらに、新たにえちごトキめき鉄道日本海ひすいラインでの新駅設置も計画されており、鉄道を主軸とした公共交通網の再構築が必要となっています。</p> <p>(略)</p>	(変更)
1	<p>2. 計画の区域及び計画期間 (1) (略) (2) 計画期間</p> <p>計画期間は、平成 29 年度から令和 6 年度までの 8 年間とします。</p>	<p>2. 計画の区域及び計画期間 (1) (略) (2) 計画期間</p> <p>計画期間は、平成 29 年度から平成 33 年度までの 5 年間とします。</p>	(変更)

頁	新	旧	備考
2	<p>3. 計画の位置づけ（上位・関連計画）</p> <p>糸魚川市地域公共交通網形成計画は、当市のまちづくりを進めていくための最上位計画で当市の各種計画や施策の基本となる「第3次糸魚川市総合計画（策定中）」に基づくものです。</p> <p>（略）</p>  <p>【上位計画】 第3次糸魚川市総合計画（策定中） 将来都市像 「蒙の交流都市 さわやか すこやか 輝きのまち」</p> <p>都市計画に関する基本的な方針を示す計画 糸魚川市都市計画マスタープラン（平成31年3月改定）</p> <p>都市機能・生活サービスを効率的に提供するための計画 糸魚川市立地適正化計画（令和2年2月変更）</p> <p>取り組むべき交通政策の基本方針 いといがわ交通ネットワークビジョン</p> <p>戦略的に取り組む人口減少対策事業 糸魚川市まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和2年3月策定）</p> <p>エネスコ世界ジオパークのまち糸魚川の発展・活用に向けた取り組み 第2期糸魚川ジオパーク戦略プロジェクト（令和2年4月策定）</p> <p>陸上交通の安全に関する総合的な計画 第11次糸魚川市交通安全計画（令和3年3月策定）</p> <p>【その他の関連計画】 糸魚川市駅北大火からの復興に係る計画 糸魚川市新北復興まちづくり計画（平成29年8月策定）など</p> <p>交通政策基本法（平成25年法律第92号） 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号）</p> <p>地域公共交通に関するマスタープラン 糸魚川市地域公共交通網形成計画</p>	<p>3. 計画の位置づけ（上位・関連計画）</p> <p>糸魚川市地域公共交通網形成計画は、当市のまちづくりを進めていくための最上位計画で当市の各種計画や施策の基本となる「第2次糸魚川市総合計画」に基づくものです。</p> <p>（略）</p>  <p>【上位計画】 第2次糸魚川市総合計画 将来都市像 「蒙の交流都市 さわやか すこやか 輝きのまち」</p> <p>都市計画に関する基本的な方針を示す計画 糸魚川市都市計画マスタープラン（改定中）</p> <p>都市機能・生活サービスを効率的に提供するための計画 糸魚川市立地適正化計画（策定中）</p> <p>取り組むべき交通政策の基本方針 いといがわ交通ネットワークビジョン</p> <p>戦略的に取り組む人口減少対策事業 糸魚川市まち・ひと・しごと創生総合戦略</p> <p>エネスコ世界ジオパークのまち糸魚川の発展・活用に向けた取り組み 第2期糸魚川ジオパーク戦略プロジェクト（策定中）</p> <p>陸上交通の安全に関する総合的な計画 第10次糸魚川市交通安全計画</p> <p>【その他の関連計画】 糸魚川市駅北大火からの復興に係る計画 糸魚川市復興まちづくり計画（策定中） など</p> <p>交通政策基本法（平成25年法律第92号） 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号）</p> <p>地域公共交通に関するマスタープラン 糸魚川市地域公共交通網形成計画</p>	<p>（変更）</p> <p>（変更）</p>

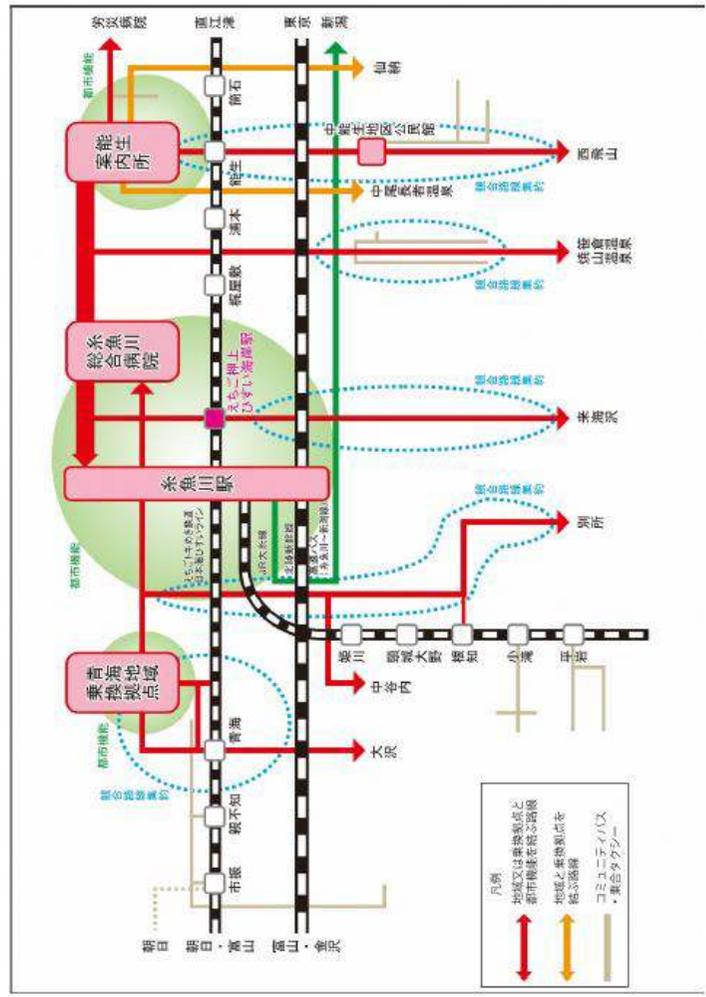
頁	新	旧	備考
7	<p>●押上地区での新駅設置の背景と現況整理</p> <p><u>【計画策定時点】</u></p> <p>地元押上区は、周辺地区や糸魚川高等学校の保護者会等と連携し、新駅設置について継続的に要望しています。</p> <p>(略)</p> <p><u>【令和3年追加】</u></p> <p><u>令和3年3月に「えちご押上ひすい海岸駅」が開業しました。</u></p> <p>(略)</p>	<p>●押上地区での新駅設置の背景と現況整理</p> <p>地元押上区は、周辺地区や糸魚川高等学校の保護者会等と連携し、新駅設置について継続的に要望しています。</p> <p>(略)</p> <p>(略)</p>	<p>(追加)</p> <p>(追加)</p>
8	<p>●今村新田地区での新駅設置予定の背景と現況整理</p> <p><u>【計画策定時点】</u></p> <p>(略)</p> <p><u>【令和3年追加】</u></p> <p><u>平成29年度に新駅設置に向けて検討した結果、今村新田駅を整備については、当時の利用状況から十分な経済的整備効果が見込めないと判断しました。</u></p> <p><u>市の将来の財政負担やえちごトキめき鉄道の経営を考慮して押上駅のみを整備することとし、今村新田駅の整備は、今後の周辺地域の状況や社会情勢等を踏まえ対応を検討することとなりました。</u></p> <p>(略)</p>	<p>●今村新田地区での新駅設置予定の背景と現況整理</p> <p>(略)</p> <p>(略)</p>	<p>(追加)</p> <p>(追加)</p>

頁	新	旧	備考
9	<p>(2) 新駅整備により期待される相乗効果</p> <p>糸魚川駅に隣接して新駅を整備することにより、北陸新幹線糸魚川駅や糸魚川市街地中心部と市街地郊外の住宅地とのアクセス性が向上します。また、バス等の公共交通と連携することにより、地域公共交通網の利便性が向上し利用促進が図られます。</p> <p>また、「糸魚川駅以外の他の既存駅から新駅」または「新駅から他の既存駅」等、通学通勤などにおける利便性向上の相乗効果をもたらし、近隣移動にも便利な移動手段として新たな需要を掘り起こすことができるほか、接続するバス等の他の交通機関への波及効果が期待されます。</p> <p>(略)</p> <p>このように、新駅の整備は、鉄道のみならず、地域公共交通ネットワークや地域活動の活性化に大きく寄与するものです。</p>  <p style="text-align: center;">図：新駅整備により期待される相乗イメージ図</p>	<p>(2) 2駅整備により期待される相乗効果</p> <p>糸魚川駅の東西に1駅ずつ新駅を整備することにより、北陸新幹線糸魚川駅や糸魚川市街地中心部と市街地郊外の住宅地とのアクセス性が向上します。また、バス等の公共交通と連携することにより、地域公共交通網の利便性が向上し利用促進が図られます。</p> <p>また、「糸魚川駅以外の他の既存駅から新駅」または「新駅から新駅」等、通学通勤などにおける利便性向上の相乗効果をもたらし、近隣移動にも便利な移動手段として新たな需要を掘り起こすことができるほか、接続するバス等の他の交通機関への波及効果が期待されます。</p> <p>(略)</p> <p>このように、2駅の整備は、鉄道のみならず、地域公共交通ネットワークや地域活動の活性化に大きく寄与するものです。</p>  <p style="text-align: center;">図：新駅整備により期待される相乗イメージ図</p>	<p>(変更)</p> <p>(変更)</p> <p>(変更)</p> <p>(変更)</p> <p>(変更)</p>

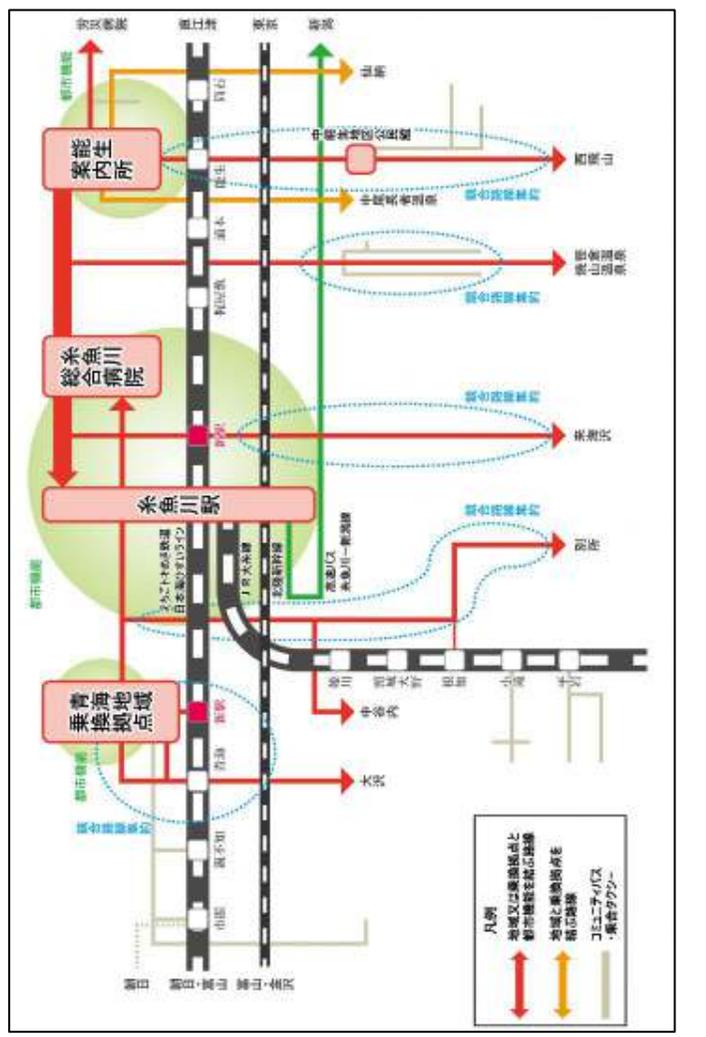
頁	新	旧	備考
9	(略)	(略)	
10 11	<p>6. 計画が目指す姿、計画の基本方針及び実施方針 (1)～(3) (略)</p> <p>(4) 実施方針の内容 (略)</p> <p>実施方針④ えちごトキめき鉄道の新駅設置により、「新たな需要を掘り起こす地域公共交通網」</p> <p>鉄道の利便性を高めて新たな需要の掘り起こしを図るため、えちごトキめき鉄道日本海ひすいラインに新駅を設置します。<u>新駅と既存駅との利便性向上の相乗効果</u>をもたらす、地域公共交通ネットワークへの波及効果が期待されることから、<u>押上地区に新駅を設置します。</u></p> <p>また、新駅<u>周辺</u>の地区住民と連携し、新駅を生かす地域づくり、まちづくりを推進します。 (略)</p>	<p>6. 計画が目指す姿、計画の基本方針及び実施方針 (1)～(3) (略)</p> <p>(4) 実施方針の内容 (略)</p> <p>実施方針④ えちごトキめき鉄道の新駅設置により、「新たな需要を掘り起こす地域公共交通網」</p> <p>鉄道の利便性を高めて新たな需要の掘り起こしを図るため、えちごトキめき鉄道日本海ひすいラインに新駅を設置します。<u>新駅と既存駅、新駅と新駅などの利便性向上の相乗効果</u>をもたらす、地域公共交通ネットワークへの波及効果が期待されることから、<u>新駅は2駅とします。</u></p> <p>また、新駅<u>予定地</u>の地区住民と連携し、新駅を生かす地域づくり、まちづくりを推進します。 (略)</p>	<p>(変更)</p> <p>(変更)</p> <p>(変更)</p>
13	<p>7. 糸魚川市における地域公共交通の役割と検討の方向性 (略)</p>	<p>7. 糸魚川市における地域公共交通の役割と検討の方向性 (略)</p>	

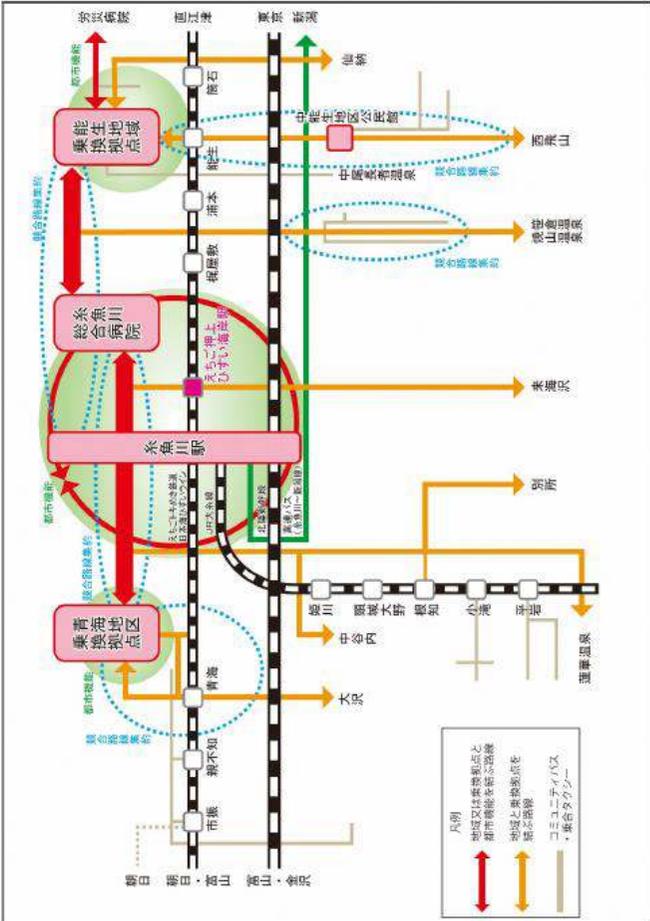
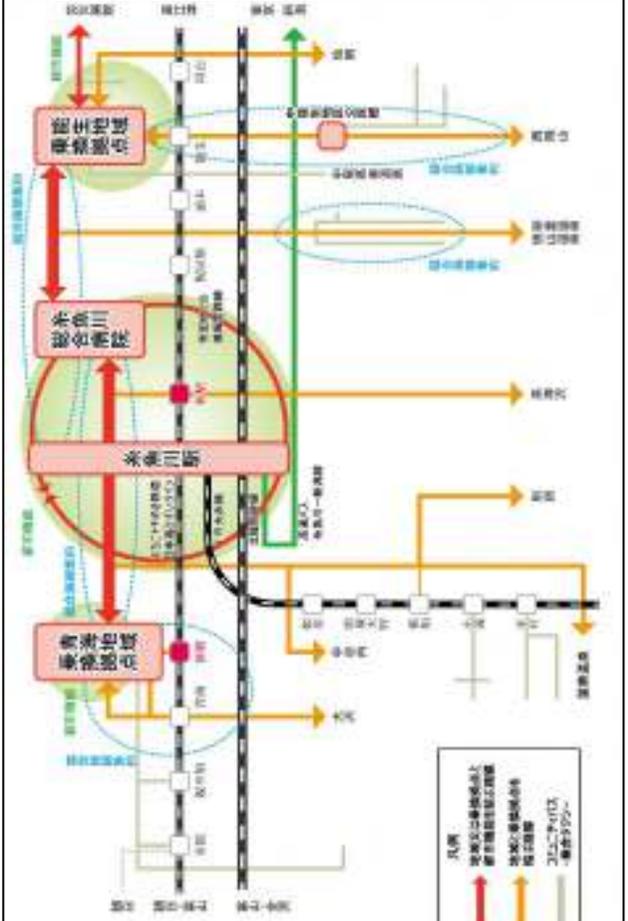
頁	新	旧	備考
16	<p>8. 糸魚川市地域公共交通ネットワークの将来イメージ</p> <p>(1) バス路線再編の基本的な考え方 (略)</p> <p>(2) 現状のイメージ</p>  <p>(3) 通学通勤利用の将来構想イメージ (略)</p>	<p>8. 糸魚川市地域公共交通ネットワークの将来イメージ</p> <p>(1) バス路線再編の基本的な考え方 (略)</p> <p>(2) 現状のイメージ</p>  <p>(3) 通学通勤利用の将来構想イメージ (略)</p>	(変更)

新



旧



頁	新	旧	備考
18	<p>(4) 生活利用の将来構想イメージ (略)</p> 	<p>4) 生活利用の将来構想イメージ (略)</p> 	(変更)

頁	新	旧	備考								
19	<p>9. 計画の目標</p> <p>(略)</p> <p>(1) 目標① 地域公共交通の利便性維持・向上</p> <p>(略)</p> <p>成果指標 1 地域公共交通に係る満足度</p> <table border="1" data-bbox="324 539 1021 632"> <tr> <th>現状値</th> <th>目標値</th> </tr> <tr> <td>2.64 (5段階評価) 平成 28 年度アンケート</td> <td>2.80 (5段階評価) 令和 6 年度アンケート</td> </tr> </table> <p>指標内容：アンケートで把握する地域公共交通に係る満足度 計測方法：市民アンケートにおける設問</p> <p>※以下、22 ページまで「平成 33 年度」を「令和 6 年度」に、「H33」を「R6」に変更。</p>	現状値	目標値	2.64 (5段階評価) 平成 28 年度アンケート	2.80 (5段階評価) 令和 6 年度アンケート	<p>9. 計画の目標</p> <p>(略)</p> <p>(1) 目標① 地域公共交通の利便性維持・向上</p> <p>(略)</p> <p>成果指標 1 地域公共交通に係る満足度</p> <table border="1" data-bbox="1097 533 1794 625"> <tr> <th>現状値</th> <th>目標値</th> </tr> <tr> <td>2.64 (5段階評価) 平成 28 年度アンケート</td> <td>2.80 (5段階評価) 平成 33 年度アンケート</td> </tr> </table> <p>指標内容：アンケートで把握する地域公共交通に係る満足度 計測方法：市民アンケートにおける設問</p>	現状値	目標値	2.64 (5段階評価) 平成 28 年度アンケート	2.80 (5段階評価) 平成 33 年度アンケート	(変更)
現状値	目標値										
2.64 (5段階評価) 平成 28 年度アンケート	2.80 (5段階評価) 令和 6 年度アンケート										
現状値	目標値										
2.64 (5段階評価) 平成 28 年度アンケート	2.80 (5段階評価) 平成 33 年度アンケート										
20	<p>(2) 目標② 地域公共交通の利用促進</p> <p>(略)</p> <p>成果指標 3 鉄道利用率</p> <table border="1" data-bbox="300 1102 1041 1233"> <tr> <th>現状値</th> <th>目標値</th> </tr> <tr> <td>13.8 回/年・人 平成 27 年度集計</td> <td>14.2 回/年・人 令和 5 年度集計</td> </tr> </table> <p>指標内容：鉄道の利用状況 計測方法：年間乗車人員÷年度末総人口</p>	現状値	目標値	13.8 回/年・人 平成 27 年度集計	14.2 回/年・人 令和 5 年度集計	<p>(2) 目標② 地域公共交通の利用促進</p> <p>(略)</p> <p>成果指標 3 鉄道利用率</p> <table border="1" data-bbox="1072 1102 1814 1233"> <tr> <th>現状値</th> <th>目標値</th> </tr> <tr> <td>13.8 回/年・人 平成 27 年度集計</td> <td>13.8 回/年・人 平成 32 年度集計</td> </tr> </table> <p>指標内容：鉄道の利用状況 計測方法：年間乗車人員÷年度末総人口</p>	現状値	目標値	13.8 回/年・人 平成 27 年度集計	13.8 回/年・人 平成 32 年度集計	(変更)
現状値	目標値										
13.8 回/年・人 平成 27 年度集計	14.2 回/年・人 令和 5 年度集計										
現状値	目標値										
13.8 回/年・人 平成 27 年度集計	13.8 回/年・人 平成 32 年度集計										

頁	新	旧	備考																																	
20	<p>平成 27 年度末総人口の 44,769 人に対し、令和 5 年度 目標人口は 37,662 人 であり、7,107 人 (15.9%) の減少を推計しています。人口減少の影響を踏まえた乗車人員の確保を図ることで、それ以上の減少に歯止めをかけるべく、鉄道利用率の維持を目指します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成 27 年度実績値</th> <th>当初(令和 2 年度)計画目標値</th> <th>令和 5 年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>乗車人員</td> <td>619,733 人/年</td> <td>574,908 人/年 (目標人口×13.8 回)</td> <td>534,800 人/年 (目標人口×14.2 回)</td> </tr> <tr> <td>総人口 (平成 27 年度末総人口)</td> <td>44,769 人</td> <td>41,660 人 (第 2 次糸魚川市総合計画目標人口)</td> <td>37,662 人 (第 3 次糸魚川市総合計画目標人口)</td> </tr> <tr> <td>利用率</td> <td>13.8 回/年・人</td> <td>13.8 回/年・人</td> <td>14.2 回/年・人</td> </tr> </tbody> </table> <p><small>※令和 2 年度実績値：9.0 回/年・人(乗車人員：368,562 人/年・総人口：41,010 人) 目標値の変更理由：又古町止り及び15年間の設置による利用増加がみられるため</small></p> <p>※以下、22 ページまで「平成 32 年度」を「令和 5 年度」に変更。</p> <p>(略)</p>		平成 27 年度実績値	当初(令和 2 年度)計画目標値	令和 5 年度目標値	乗車人員	619,733 人/年	574,908 人/年 (目標人口×13.8 回)	534,800 人/年 (目標人口×14.2 回)	総人口 (平成 27 年度末総人口)	44,769 人	41,660 人 (第 2 次糸魚川市総合計画目標人口)	37,662 人 (第 3 次糸魚川市総合計画目標人口)	利用率	13.8 回/年・人	13.8 回/年・人	14.2 回/年・人	<p>平成 27 年度末総人口の 44,769 人に対し、平成 32 年度 目標人口は 41,660 人 であり、3,109 人 (6.9%) の減少を推計しています。人口減少の影響を踏まえた乗車人員の確保を図ることで、それ以上の減少に歯止めをかけるべく、鉄道利用率の維持を目指します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成 27 年度実績値</th> <th>平成 32 年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>乗車人員</td> <td>乗車人員：619,733 人/年</td> <td>574,908 人/年 (目標人口×13.8 回)</td> </tr> <tr> <td>総人口</td> <td>44,769 人 (平成 27 年度末総人口)</td> <td>41,660 人 (第 2 次糸魚川市総合計画目標人口)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(略)</p>		平成 27 年度実績値	平成 32 年度目標値	乗車人員	乗車人員：619,733 人/年	574,908 人/年 (目標人口×13.8 回)	総人口	44,769 人 (平成 27 年度末総人口)	41,660 人 (第 2 次糸魚川市総合計画目標人口)	<p>(変更)</p> <p>(変更)</p>								
	平成 27 年度実績値	当初(令和 2 年度)計画目標値	令和 5 年度目標値																																	
乗車人員	619,733 人/年	574,908 人/年 (目標人口×13.8 回)	534,800 人/年 (目標人口×14.2 回)																																	
総人口 (平成 27 年度末総人口)	44,769 人	41,660 人 (第 2 次糸魚川市総合計画目標人口)	37,662 人 (第 3 次糸魚川市総合計画目標人口)																																	
利用率	13.8 回/年・人	13.8 回/年・人	14.2 回/年・人																																	
	平成 27 年度実績値	平成 32 年度目標値																																		
乗車人員	乗車人員：619,733 人/年	574,908 人/年 (目標人口×13.8 回)																																		
総人口	44,769 人 (平成 27 年度末総人口)	41,660 人 (第 2 次糸魚川市総合計画目標人口)																																		
21	<p>成果指標 4 路線バス利用率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>現状値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10.2 回/年・人 平成 27 年度集計</td> <td>9.4 回/年・人 令和 5 年度集計</td> </tr> </tbody> </table> <p>指標内容：市内路線バスの利用状況 計測方法：年間輸送人員÷年度末総人口 ※補助年度ごとの集計</p> <p>(略)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成 27 年度(補助年度)実績値</th> <th>当初(令和 2 年度(補助年度)計画目標値)</th> <th>令和 5 年度(補助年度)目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>輸送人員</td> <td>454,616 人/年</td> <td>424,932 人/年 (目標人口×10.2 回)</td> <td>354,022 人/年 (目標人口×9.4 回)</td> </tr> <tr> <td>総人口 (平成 27 年度末総人口)</td> <td>44,769 人</td> <td>41,660 人 (第 2 次糸魚川市総合計画目標人口)</td> <td>37,662 人 (第 3 次糸魚川市総合計画目標人口)</td> </tr> <tr> <td>利用率</td> <td>10.2 回/年・人</td> <td>10.2 回/年・人</td> <td>9.4 回/年・人</td> </tr> </tbody> </table> <p><small>※令和 2 年度(補助年度)実績値：6.9 回/年・人(輸送人員：363,520 人/年・総人口：41,010 人) 目標値の変更理由：令和 2 年度実績値から目標値を再計算したため</small></p>	現状値	目標値	10.2 回/年・人 平成 27 年度集計	9.4 回/年・人 令和 5 年度集計		平成 27 年度(補助年度)実績値	当初(令和 2 年度(補助年度)計画目標値)	令和 5 年度(補助年度)目標値	輸送人員	454,616 人/年	424,932 人/年 (目標人口×10.2 回)	354,022 人/年 (目標人口×9.4 回)	総人口 (平成 27 年度末総人口)	44,769 人	41,660 人 (第 2 次糸魚川市総合計画目標人口)	37,662 人 (第 3 次糸魚川市総合計画目標人口)	利用率	10.2 回/年・人	10.2 回/年・人	9.4 回/年・人	<p>成果指標 4 路線バス利用率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>現状値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10.2 回/年・人 平成 27 年度集計</td> <td>10.2 回/年・人 平成 32 年度集計</td> </tr> </tbody> </table> <p>指標内容：市内路線バスの利用状況 計測方法：年間輸送人員÷年度末総人口 ※補助年度ごとの集計</p> <p>(略)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成 27 年度(補助年度)実績値</th> <th>平成 32 年度(補助年度)目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>輸送人員</td> <td>454,616 人/年</td> <td>424,932 人/年 (目標人口×10.2 回)</td> </tr> <tr> <td>総人口</td> <td>44,769 人 (平成 27 年度末総人口)</td> <td>41,660 人 (第 2 次糸魚川市総合計画目標人口)</td> </tr> </tbody> </table>	現状値	目標値	10.2 回/年・人 平成 27 年度集計	10.2 回/年・人 平成 32 年度集計		平成 27 年度(補助年度)実績値	平成 32 年度(補助年度)目標値	輸送人員	454,616 人/年	424,932 人/年 (目標人口×10.2 回)	総人口	44,769 人 (平成 27 年度末総人口)	41,660 人 (第 2 次糸魚川市総合計画目標人口)	<p>(変更)</p> <p>(変更)</p>
現状値	目標値																																			
10.2 回/年・人 平成 27 年度集計	9.4 回/年・人 令和 5 年度集計																																			
	平成 27 年度(補助年度)実績値	当初(令和 2 年度(補助年度)計画目標値)	令和 5 年度(補助年度)目標値																																	
輸送人員	454,616 人/年	424,932 人/年 (目標人口×10.2 回)	354,022 人/年 (目標人口×9.4 回)																																	
総人口 (平成 27 年度末総人口)	44,769 人	41,660 人 (第 2 次糸魚川市総合計画目標人口)	37,662 人 (第 3 次糸魚川市総合計画目標人口)																																	
利用率	10.2 回/年・人	10.2 回/年・人	9.4 回/年・人																																	
現状値	目標値																																			
10.2 回/年・人 平成 27 年度集計	10.2 回/年・人 平成 32 年度集計																																			
	平成 27 年度(補助年度)実績値	平成 32 年度(補助年度)目標値																																		
輸送人員	454,616 人/年	424,932 人/年 (目標人口×10.2 回)																																		
総人口	44,769 人 (平成 27 年度末総人口)	41,660 人 (第 2 次糸魚川市総合計画目標人口)																																		

頁	新	旧	備考																																	
22	<p>(3) 目標③ 持続可能な地域公共交通の確保 (略)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th>実績</th> <th>予定値</th> <th>計画値</th> <th>目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>H23</th> <th>H27</th> <th>R3</th> <th>H3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>路線バス等運行に係る市負担額</td> <td>千円/年</td> <td>115,704</td> <td>145,374</td> <td>116,000</td> <td>116,000</td> <td>平成 27 年度比で 20%の改善</td> </tr> </tbody> </table> <p>令和 2 年度実績値 152,744 千円/年</p> <p>(4) ~ (5) (略)</p>		単位	実績	予定値	計画値	目標値	備考	H23	H27	R3	H3	路線バス等運行に係る市負担額	千円/年	115,704	145,374	116,000	116,000	平成 27 年度比で 20%の改善	<p>(3) 目標③ 持続可能な地域公共交通の確保 (略)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th>実績値</th> <th>予定値</th> <th>目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>H23</th> <th>H27</th> <th>H33</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>路線バス等運行に係る市負担額</td> <td>千円/年</td> <td>115,704</td> <td>145,374</td> <td>116,000</td> <td>平成 27 年度比で 20%の改善</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) ~ (5) (略)</p>		単位	実績値	予定値	目標値	備考	H23	H27	H33	路線バス等運行に係る市負担額	千円/年	115,704	145,374	116,000	平成 27 年度比で 20%の改善	
	単位			実績	予定値	計画値	目標値		備考																											
		H23	H27	R3	H3																															
路線バス等運行に係る市負担額	千円/年	115,704	145,374	116,000	116,000	平成 27 年度比で 20%の改善																														
	単位	実績値	予定値	目標値	備考																															
		H23	H27	H33																																
路線バス等運行に係る市負担額	千円/年	115,704	145,374	116,000	平成 27 年度比で 20%の改善																															
24 26	<p>1 0. 目指す姿の実現に向けて行う事業及びその主体 (1) (略)</p> <p>(2) 施策、個別事業 (略)</p> <p>事業 1. 立地適正化計画と連携した地域公共交通網の形成</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>新規事業概要</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 都市機能誘導区域（※1）や居住誘導区域（※2）においては、効率的に複数の機能を享受できるよう地域公共交通網を形成します。 立地適正化計画は現在策定中であり、これに定められ推進される機能的・効率的な生活圏の形成との連携を図るため、必要に応じて地域公共交通網形成計画の見直しを行います。 </td> </tr> <tr> <td>期待される効果</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 長期的な視野に立った、まちづくりや地域づくりの拠点となる施設の適正配置により、効率的な地域公共交通網が形成できます。 都市機能誘導区域や居住誘導区域での地域公共交通の利便性を高めることにより、さらにそれらの価値を高めることができます。 市内各地区から都市機能誘導区域等に公共交通利用者が集まることにより、にぎわいを創出できます。 </td> </tr> <tr> <td>実施主体</td> <td>地域公共交通協議会、糸魚川市、交通事業者</td> </tr> <tr> <td>実施時期</td> <td>【新規事業】平成 2 9 年度～平成 3 0 年度 検討 令和元年度～令和 6 年度 実施</td> </tr> </tbody> </table> <p>※以下、40 ページまで「平成 31 年度」を「令和元年度」に変更。</p> <p>※以下、40 ページまで「平成 33 年度」を「令和 6 年度」に、</p>	新規事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 都市機能誘導区域（※1）や居住誘導区域（※2）においては、効率的に複数の機能を享受できるよう地域公共交通網を形成します。 立地適正化計画は現在策定中であり、これに定められ推進される機能的・効率的な生活圏の形成との連携を図るため、必要に応じて地域公共交通網形成計画の見直しを行います。 	期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> 長期的な視野に立った、まちづくりや地域づくりの拠点となる施設の適正配置により、効率的な地域公共交通網が形成できます。 都市機能誘導区域や居住誘導区域での地域公共交通の利便性を高めることにより、さらにそれらの価値を高めることができます。 市内各地区から都市機能誘導区域等に公共交通利用者が集まることにより、にぎわいを創出できます。 	実施主体	地域公共交通協議会、糸魚川市、交通事業者	実施時期	【新規事業】平成 2 9 年度～平成 3 0 年度 検討 令和元年度～令和 6 年度 実施	<p>1 0. 目指す姿の実現に向けて行う事業及びその主体 (1) (略)</p> <p>(2) 施策、個別事業 (略)</p> <p>事業 1. 立地適正化計画と連携した地域公共交通網の形成</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>新規事業概要</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 都市機能誘導区域（※1）や居住誘導区域（※2）においては、効率的に複数の機能を享受できるよう地域公共交通網を形成します。 立地適正化計画は現在策定中であり、これに定められ推進される機能的・効率的な生活圏の形成との連携を図るため、必要に応じて地域公共交通網形成計画の見直しを行います。 </td> </tr> <tr> <td>期待される効果</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 長期的な視野に立った、まちづくりや地域づくりの拠点となる施設の適正配置により、効率的な地域公共交通網が形成できます。 都市機能誘導区域や居住誘導区域での地域公共交通の利便性を高めることにより、さらにそれらの価値を高めることができます。 市内各地区から都市機能誘導区域等に公共交通利用者が集まることにより、にぎわいを創出できます。 </td> </tr> <tr> <td>実施主体</td> <td>地域公共交通協議会、糸魚川市、交通事業者</td> </tr> <tr> <td>実施時期</td> <td>【新規事業】平成 2 9 年度～平成 3 0 年度 検討 平成 3 1 年度～平成 3 6 年度 実施</td> </tr> </tbody> </table> <p>(変更)</p>	新規事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 都市機能誘導区域（※1）や居住誘導区域（※2）においては、効率的に複数の機能を享受できるよう地域公共交通網を形成します。 立地適正化計画は現在策定中であり、これに定められ推進される機能的・効率的な生活圏の形成との連携を図るため、必要に応じて地域公共交通網形成計画の見直しを行います。 	期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> 長期的な視野に立った、まちづくりや地域づくりの拠点となる施設の適正配置により、効率的な地域公共交通網が形成できます。 都市機能誘導区域や居住誘導区域での地域公共交通の利便性を高めることにより、さらにそれらの価値を高めることができます。 市内各地区から都市機能誘導区域等に公共交通利用者が集まることにより、にぎわいを創出できます。 	実施主体	地域公共交通協議会、糸魚川市、交通事業者	実施時期	【新規事業】平成 2 9 年度～平成 3 0 年度 検討 平成 3 1 年度～平成 3 6 年度 実施																		
新規事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 都市機能誘導区域（※1）や居住誘導区域（※2）においては、効率的に複数の機能を享受できるよう地域公共交通網を形成します。 立地適正化計画は現在策定中であり、これに定められ推進される機能的・効率的な生活圏の形成との連携を図るため、必要に応じて地域公共交通網形成計画の見直しを行います。 																																			
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> 長期的な視野に立った、まちづくりや地域づくりの拠点となる施設の適正配置により、効率的な地域公共交通網が形成できます。 都市機能誘導区域や居住誘導区域での地域公共交通の利便性を高めることにより、さらにそれらの価値を高めることができます。 市内各地区から都市機能誘導区域等に公共交通利用者が集まることにより、にぎわいを創出できます。 																																			
実施主体	地域公共交通協議会、糸魚川市、交通事業者																																			
実施時期	【新規事業】平成 2 9 年度～平成 3 0 年度 検討 令和元年度～令和 6 年度 実施																																			
新規事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 都市機能誘導区域（※1）や居住誘導区域（※2）においては、効率的に複数の機能を享受できるよう地域公共交通網を形成します。 立地適正化計画は現在策定中であり、これに定められ推進される機能的・効率的な生活圏の形成との連携を図るため、必要に応じて地域公共交通網形成計画の見直しを行います。 																																			
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> 長期的な視野に立った、まちづくりや地域づくりの拠点となる施設の適正配置により、効率的な地域公共交通網が形成できます。 都市機能誘導区域や居住誘導区域での地域公共交通の利便性を高めることにより、さらにそれらの価値を高めることができます。 市内各地区から都市機能誘導区域等に公共交通利用者が集まることにより、にぎわいを創出できます。 																																			
実施主体	地域公共交通協議会、糸魚川市、交通事業者																																			
実施時期	【新規事業】平成 2 9 年度～平成 3 0 年度 検討 平成 3 1 年度～平成 3 6 年度 実施																																			

頁	新	旧	備考																
28	<p>「H33」を「R6」に変更。 (略)</p> <p>事業8.鉄道とバスネットワークの適切な役割分担と接続改善</p> <table border="1" data-bbox="300 523 1043 798"> <tr> <td>新規事業概要</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○鉄道を幹線、バスネットワークを支線と位置付け、バスネットワークが鉄道と競合することをできる限り減らします。 ○特に、新駅整備後の通学通勤時間帯の東西方向の移動は、鉄道利用を優先的に促します。 ○鉄道とバスネットワークの接続は、次の優先順位で利用状況や乗換状況を考慮し改善します。 <ul style="list-style-type: none"> ①糸魚川駅 ②能生駅、青海駅 ③その他の市内駅（乗換状況による） ※新駅は、乗換状況により判断する。 </td> </tr> <tr> <td>期待される効果</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○バスネットワークを効率的に集約することができます。 ○鉄道による移動をメインとし、バスネットワークで補完する移動スタイルを市民に提案することができます。 ○市内全駅を平等に接続改善することは不可能なため、優先順位を明らかにすることで、市民の理解と協力を得ることができます。 </td> </tr> <tr> <td>実施主体</td> <td>地域公共交通協議会、交通事業者、糸魚川市</td> </tr> <tr> <td>実施時期</td> <td>【新規事業】平成29年度～検討 平成30年度～令和6年度 乗換地点の設定・整備後に実施</td> </tr> </table> <p>(略)</p>	新規事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○鉄道を幹線、バスネットワークを支線と位置付け、バスネットワークが鉄道と競合することをできる限り減らします。 ○特に、新駅整備後の通学通勤時間帯の東西方向の移動は、鉄道利用を優先的に促します。 ○鉄道とバスネットワークの接続は、次の優先順位で利用状況や乗換状況を考慮し改善します。 <ul style="list-style-type: none"> ①糸魚川駅 ②能生駅、青海駅 ③その他の市内駅（乗換状況による） ※新駅は、乗換状況により判断する。 	期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ○バスネットワークを効率的に集約することができます。 ○鉄道による移動をメインとし、バスネットワークで補完する移動スタイルを市民に提案することができます。 ○市内全駅を平等に接続改善することは不可能なため、優先順位を明らかにすることで、市民の理解と協力を得ることができます。 	実施主体	地域公共交通協議会、交通事業者、糸魚川市	実施時期	【新規事業】平成29年度～検討 平成30年度～令和6年度 乗換地点の設定・整備後に実施	<p>(略)</p> <p>事業8.鉄道とバスネットワークの適切な役割分担と接続改善</p> <table border="1" data-bbox="1072 523 1816 798"> <tr> <td>新規事業概要</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○鉄道を幹線、バスネットワークを支線と位置付け、バスネットワークが鉄道と競合することをできる限り減らします。 ○特に、新駅整備後の通学通勤時間帯の東西方向の移動は、鉄道利用を優先的に促します。 ○鉄道とバスネットワークの接続は、次の優先順位で利用状況や乗換状況を考慮し改善します。 <ul style="list-style-type: none"> ①糸魚川駅 ②能生駅、青海駅 ③その他の市内駅（乗換状況による） ※新駅は、乗換状況により判断する。 </td> </tr> <tr> <td>期待される効果</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○バスネットワークを効率的に集約することができます。 ○鉄道による移動をメインとし、バスネットワークで補完する移動スタイルを市民に提案することができます。 ○市内13駅全てを平等に接続改善することは不可能なため、優先順位を明らかにすることで、市民の理解と協力を得ることができます。 </td> </tr> <tr> <td>実施主体</td> <td>地域公共交通協議会、交通事業者、糸魚川市</td> </tr> <tr> <td>実施時期</td> <td>【新規事業】平成29年度～検討 平成30年度～平成33年度 乗換地点の設定・整備後に実施</td> </tr> </table> <p>(略)</p>	新規事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○鉄道を幹線、バスネットワークを支線と位置付け、バスネットワークが鉄道と競合することをできる限り減らします。 ○特に、新駅整備後の通学通勤時間帯の東西方向の移動は、鉄道利用を優先的に促します。 ○鉄道とバスネットワークの接続は、次の優先順位で利用状況や乗換状況を考慮し改善します。 <ul style="list-style-type: none"> ①糸魚川駅 ②能生駅、青海駅 ③その他の市内駅（乗換状況による） ※新駅は、乗換状況により判断する。 	期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ○バスネットワークを効率的に集約することができます。 ○鉄道による移動をメインとし、バスネットワークで補完する移動スタイルを市民に提案することができます。 ○市内13駅全てを平等に接続改善することは不可能なため、優先順位を明らかにすることで、市民の理解と協力を得ることができます。 	実施主体	地域公共交通協議会、交通事業者、糸魚川市	実施時期	【新規事業】平成29年度～検討 平成30年度～平成33年度 乗換地点の設定・整備後に実施	(変更)
新規事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○鉄道を幹線、バスネットワークを支線と位置付け、バスネットワークが鉄道と競合することをできる限り減らします。 ○特に、新駅整備後の通学通勤時間帯の東西方向の移動は、鉄道利用を優先的に促します。 ○鉄道とバスネットワークの接続は、次の優先順位で利用状況や乗換状況を考慮し改善します。 <ul style="list-style-type: none"> ①糸魚川駅 ②能生駅、青海駅 ③その他の市内駅（乗換状況による） ※新駅は、乗換状況により判断する。 																		
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ○バスネットワークを効率的に集約することができます。 ○鉄道による移動をメインとし、バスネットワークで補完する移動スタイルを市民に提案することができます。 ○市内全駅を平等に接続改善することは不可能なため、優先順位を明らかにすることで、市民の理解と協力を得ることができます。 																		
実施主体	地域公共交通協議会、交通事業者、糸魚川市																		
実施時期	【新規事業】平成29年度～検討 平成30年度～令和6年度 乗換地点の設定・整備後に実施																		
新規事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○鉄道を幹線、バスネットワークを支線と位置付け、バスネットワークが鉄道と競合することをできる限り減らします。 ○特に、新駅整備後の通学通勤時間帯の東西方向の移動は、鉄道利用を優先的に促します。 ○鉄道とバスネットワークの接続は、次の優先順位で利用状況や乗換状況を考慮し改善します。 <ul style="list-style-type: none"> ①糸魚川駅 ②能生駅、青海駅 ③その他の市内駅（乗換状況による） ※新駅は、乗換状況により判断する。 																		
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ○バスネットワークを効率的に集約することができます。 ○鉄道による移動をメインとし、バスネットワークで補完する移動スタイルを市民に提案することができます。 ○市内13駅全てを平等に接続改善することは不可能なため、優先順位を明らかにすることで、市民の理解と協力を得ることができます。 																		
実施主体	地域公共交通協議会、交通事業者、糸魚川市																		
実施時期	【新規事業】平成29年度～検討 平成30年度～平成33年度 乗換地点の設定・整備後に実施																		
30	<p>事業12.えちごトキめき鉄道日本海ひすいラインの新駅設置</p> <table border="1" data-bbox="300 1007 1043 1297"> <tr> <td>新規事業概要</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○えちごトキめき鉄道日本海ひすいラインに新駅を2駅設置します。 ○新駅設置予定地は、押上地区と今村新田地区です。 ○新駅に付帯する便益施設の整備も検討します。 ○北陸新幹線糸魚川駅や市街地中心部と市街地郊外の住宅地とのアクセス性が向上します。 ○通学通勤の利便性が向上します。 ○2駅同時に新駅を整備することで、「新駅から既存駅」「既存駅から新駅」などの利便性の相乗効果をもたらす。近隣移動にも便利な移動手段として新たな需要を創り出すことができます。 ○新駅に接続するバス等の他の交通機関への波及効果が期待されます。 ○新駅設置を契機とした鉄道利用促進やバスネットワークとの適切な役割分担により、効率的で利便性の高い公共交通サービスを提供できます。 ○新駅を生かした地域づくりやマイルール意識の醸成を図ることができます。 ○地域公共交通ネットワーク全体の活性化に寄与します。 </td> </tr> <tr> <td>期待される効果</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実施主体</td> <td>地域公共交通協議会、糸魚川市、交通事業者</td> </tr> <tr> <td>実施時期</td> <td>【新規事業】平成30年度～令和6年度 できるだけ早期の詳細設計及び工事実施</td> </tr> </table> <p>(略)</p>	新規事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○えちごトキめき鉄道日本海ひすいラインに新駅を2駅設置します。 ○新駅設置予定地は、押上地区と今村新田地区です。 ○新駅に付帯する便益施設の整備も検討します。 ○北陸新幹線糸魚川駅や市街地中心部と市街地郊外の住宅地とのアクセス性が向上します。 ○通学通勤の利便性が向上します。 ○2駅同時に新駅を整備することで、「新駅から既存駅」「既存駅から新駅」などの利便性の相乗効果をもたらす。近隣移動にも便利な移動手段として新たな需要を創り出すことができます。 ○新駅に接続するバス等の他の交通機関への波及効果が期待されます。 ○新駅設置を契機とした鉄道利用促進やバスネットワークとの適切な役割分担により、効率的で利便性の高い公共交通サービスを提供できます。 ○新駅を生かした地域づくりやマイルール意識の醸成を図ることができます。 ○地域公共交通ネットワーク全体の活性化に寄与します。 	期待される効果		実施主体	地域公共交通協議会、糸魚川市、交通事業者	実施時期	【新規事業】平成30年度～令和6年度 できるだけ早期の詳細設計及び工事実施	<p>事業12.えちごトキめき鉄道日本海ひすいラインの新駅設置</p> <table border="1" data-bbox="1072 1007 1816 1297"> <tr> <td>新規事業概要</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○えちごトキめき鉄道日本海ひすいラインに新駅を2駅設置します。 ○新駅設置予定地は、押上地区と今村新田地区です。 ○新駅に付帯する便益施設の整備も検討します。 ○北陸新幹線糸魚川駅や市街地中心部と市街地郊外の住宅地とのアクセス性が向上します。 ○通学通勤の利便性が向上します。 ○2駅同時に整備することで、「新駅から既存駅」「既存駅から新駅」などの利便性の相乗効果をもたらす。近隣移動にも便利な移動手段として新たな需要を創り出すことができます。 ○新駅設置を契機とした鉄道利用促進やバスネットワークとの適切な役割分担により、効率的で利便性の高い公共交通サービスを提供できます。 ○新駅を生かした地域づくりやマイルール意識の醸成を図ることができます。 ○地域公共交通ネットワーク全体の活性化に寄与します。 </td> </tr> <tr> <td>期待される効果</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実施主体</td> <td>地域公共交通協議会、糸魚川市、交通事業者</td> </tr> <tr> <td>実施時期</td> <td>【新規事業】平成30年度～平成33年度 できるだけ早期の詳細設計及び工事実施</td> </tr> </table> <p>(略)</p>	新規事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○えちごトキめき鉄道日本海ひすいラインに新駅を2駅設置します。 ○新駅設置予定地は、押上地区と今村新田地区です。 ○新駅に付帯する便益施設の整備も検討します。 ○北陸新幹線糸魚川駅や市街地中心部と市街地郊外の住宅地とのアクセス性が向上します。 ○通学通勤の利便性が向上します。 ○2駅同時に整備することで、「新駅から既存駅」「既存駅から新駅」などの利便性の相乗効果をもたらす。近隣移動にも便利な移動手段として新たな需要を創り出すことができます。 ○新駅設置を契機とした鉄道利用促進やバスネットワークとの適切な役割分担により、効率的で利便性の高い公共交通サービスを提供できます。 ○新駅を生かした地域づくりやマイルール意識の醸成を図ることができます。 ○地域公共交通ネットワーク全体の活性化に寄与します。 	期待される効果		実施主体	地域公共交通協議会、糸魚川市、交通事業者	実施時期	【新規事業】平成30年度～平成33年度 できるだけ早期の詳細設計及び工事実施	(変更)
新規事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○えちごトキめき鉄道日本海ひすいラインに新駅を2駅設置します。 ○新駅設置予定地は、押上地区と今村新田地区です。 ○新駅に付帯する便益施設の整備も検討します。 ○北陸新幹線糸魚川駅や市街地中心部と市街地郊外の住宅地とのアクセス性が向上します。 ○通学通勤の利便性が向上します。 ○2駅同時に新駅を整備することで、「新駅から既存駅」「既存駅から新駅」などの利便性の相乗効果をもたらす。近隣移動にも便利な移動手段として新たな需要を創り出すことができます。 ○新駅に接続するバス等の他の交通機関への波及効果が期待されます。 ○新駅設置を契機とした鉄道利用促進やバスネットワークとの適切な役割分担により、効率的で利便性の高い公共交通サービスを提供できます。 ○新駅を生かした地域づくりやマイルール意識の醸成を図ることができます。 ○地域公共交通ネットワーク全体の活性化に寄与します。 																		
期待される効果																			
実施主体	地域公共交通協議会、糸魚川市、交通事業者																		
実施時期	【新規事業】平成30年度～令和6年度 できるだけ早期の詳細設計及び工事実施																		
新規事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○えちごトキめき鉄道日本海ひすいラインに新駅を2駅設置します。 ○新駅設置予定地は、押上地区と今村新田地区です。 ○新駅に付帯する便益施設の整備も検討します。 ○北陸新幹線糸魚川駅や市街地中心部と市街地郊外の住宅地とのアクセス性が向上します。 ○通学通勤の利便性が向上します。 ○2駅同時に整備することで、「新駅から既存駅」「既存駅から新駅」などの利便性の相乗効果をもたらす。近隣移動にも便利な移動手段として新たな需要を創り出すことができます。 ○新駅設置を契機とした鉄道利用促進やバスネットワークとの適切な役割分担により、効率的で利便性の高い公共交通サービスを提供できます。 ○新駅を生かした地域づくりやマイルール意識の醸成を図ることができます。 ○地域公共交通ネットワーク全体の活性化に寄与します。 																		
期待される効果																			
実施主体	地域公共交通協議会、糸魚川市、交通事業者																		
実施時期	【新規事業】平成30年度～平成33年度 できるだけ早期の詳細設計及び工事実施																		

頁	新	旧	備考																				
30	<p>事業13.新駅周辺地区と連携した新駅を活かす地域づくりの支援</p> <table border="1" data-bbox="302 427 1039 635"> <tr> <td>新規事業概要</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○新駅設置予定地の周辺地区や住民と連携し、新駅を生かす地域づくりを支援します。 ○新駅設置予定地の周辺地区が指定する地域づくりプランの作成を支援します。 ○快適な駅利用に寄与する環境整備を支援します。 </td> </tr> <tr> <td>期待される効果</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○新駅設置予定地の周辺地区や住民が、自ら新駅を生かす地域づくりの推進を助長することができます。 ○市民、交通事業者、市による三位一体の利用促進を実現できます。 ○より身近な駅としての住民の一体感を醸成します。 ○快適な周辺環境を整備することにより、新駅の利用促進が図ることができます。 </td> </tr> <tr> <td>実施主体</td> <td>糸魚川市、交通事業者、市民、地域公共交通協議会</td> </tr> <tr> <td>実施時期</td> <td>【新規事業】平成29年度～令和6年度 要否</td> </tr> </table> <p>(略)</p>	新規事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○新駅設置予定地の周辺地区や住民と連携し、新駅を生かす地域づくりを支援します。 ○新駅設置予定地の周辺地区が指定する地域づくりプランの作成を支援します。 ○快適な駅利用に寄与する環境整備を支援します。 	期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ○新駅設置予定地の周辺地区や住民が、自ら新駅を生かす地域づくりの推進を助長することができます。 ○市民、交通事業者、市による三位一体の利用促進を実現できます。 ○より身近な駅としての住民の一体感を醸成します。 ○快適な周辺環境を整備することにより、新駅の利用促進が図ることができます。 	実施主体	糸魚川市、交通事業者、市民、地域公共交通協議会	実施時期	【新規事業】平成29年度～令和6年度 要否	<p>事業13.新駅周辺地区と連携した新駅を活かす地域づくりの支援</p> <table border="1" data-bbox="1070 427 1807 635"> <tr> <td>新規事業概要</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○新駅設置予定地の周辺地区や住民と連携し、新駅を生かす地域づくりを支援します。 ○新駅設置予定地の周辺地区が指定する地域づくりプランの作成を支援します。 ○快適な駅利用に寄与する環境整備を支援します。 </td> </tr> <tr> <td>期待される効果</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○新駅設置予定地の周辺地区や住民が、自ら新駅を生かす地域づくりの推進を助長することができます。 ○市民、交通事業者、市による三位一体の利用促進を実現できます。 ○より身近な駅としての住民の一体感を醸成します。 ○快適な周辺環境を整備することにより、新駅の利用促進が図ることができます。 </td> </tr> <tr> <td>実施主体</td> <td>糸魚川市、交通事業者、市民、地域公共交通協議会</td> </tr> <tr> <td>実施時期</td> <td>【新規事業】平成29年度～平成33年度 要否</td> </tr> </table> <p>(略)</p>	新規事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○新駅設置予定地の周辺地区や住民と連携し、新駅を生かす地域づくりを支援します。 ○新駅設置予定地の周辺地区が指定する地域づくりプランの作成を支援します。 ○快適な駅利用に寄与する環境整備を支援します。 	期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ○新駅設置予定地の周辺地区や住民が、自ら新駅を生かす地域づくりの推進を助長することができます。 ○市民、交通事業者、市による三位一体の利用促進を実現できます。 ○より身近な駅としての住民の一体感を醸成します。 ○快適な周辺環境を整備することにより、新駅の利用促進が図ることができます。 	実施主体	糸魚川市、交通事業者、市民、地域公共交通協議会	実施時期	【新規事業】平成29年度～平成33年度 要否	(変更)				
新規事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○新駅設置予定地の周辺地区や住民と連携し、新駅を生かす地域づくりを支援します。 ○新駅設置予定地の周辺地区が指定する地域づくりプランの作成を支援します。 ○快適な駅利用に寄与する環境整備を支援します。 																						
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ○新駅設置予定地の周辺地区や住民が、自ら新駅を生かす地域づくりの推進を助長することができます。 ○市民、交通事業者、市による三位一体の利用促進を実現できます。 ○より身近な駅としての住民の一体感を醸成します。 ○快適な周辺環境を整備することにより、新駅の利用促進が図ることができます。 																						
実施主体	糸魚川市、交通事業者、市民、地域公共交通協議会																						
実施時期	【新規事業】平成29年度～令和6年度 要否																						
新規事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○新駅設置予定地の周辺地区や住民と連携し、新駅を生かす地域づくりを支援します。 ○新駅設置予定地の周辺地区が指定する地域づくりプランの作成を支援します。 ○快適な駅利用に寄与する環境整備を支援します。 																						
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ○新駅設置予定地の周辺地区や住民が、自ら新駅を生かす地域づくりの推進を助長することができます。 ○市民、交通事業者、市による三位一体の利用促進を実現できます。 ○より身近な駅としての住民の一体感を醸成します。 ○快適な周辺環境を整備することにより、新駅の利用促進が図ることができます。 																						
実施主体	糸魚川市、交通事業者、市民、地域公共交通協議会																						
実施時期	【新規事業】平成29年度～平成33年度 要否																						
33	<p>事業20.あさひまちバスとの連携強化</p> <table border="1" data-bbox="302 810 1039 1145"> <tr> <td>新規事業概要</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○市域地区に乗り入れている「あさひまちバス」及び「あさひまちバス」を運行している朝日町と連携を強化し、利便性の向上に努めます。 ○高齢者、障害者以外に対して、市内路線バスに適用される割引定期券と同等の利用者負担軽減を図る場合は、「あさひまちバス」の利用においても適用を検討します。 ○「あさひまちバス」と競合している公共交通（医療受診者送迎）を廃止します。 ○コミュニティバスさらさら青森～玉ノ木線について、地域コースや利用状況に合わせ、競合区間の解消を検討します。 </td> </tr> <tr> <td>継続事業概要</td> <td>○高齢者、障害者に対して、市内路線バスに適用される割引定期券と同等の利用者負担軽減を「あさひまちバス」の利用においても適用します。</td> </tr> <tr> <td>期待される効果</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○市域地区周辺住民の移動ニーズが高い朝日町内の医療機関や産業施設等への移動利便性を向上することができます。 ○競合区間を解消し、経済性を高めることができます。 </td> </tr> <tr> <td>実施主体</td> <td>糸魚川市、交通事業者</td> </tr> <tr> <td>実施時期</td> <td>【新規事業】平成29年度 検討 平成30年度～令和6年度 可能な段階で実施 【継続事業】平成29年度～令和6年度 継続的に実施</td> </tr> </table> <p>(略)</p>	新規事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○市域地区に乗り入れている「あさひまちバス」及び「あさひまちバス」を運行している朝日町と連携を強化し、利便性の向上に努めます。 ○高齢者、障害者以外に対して、市内路線バスに適用される割引定期券と同等の利用者負担軽減を図る場合は、「あさひまちバス」の利用においても適用を検討します。 ○「あさひまちバス」と競合している公共交通（医療受診者送迎）を廃止します。 ○コミュニティバスさらさら青森～玉ノ木線について、地域コースや利用状況に合わせ、競合区間の解消を検討します。 	継続事業概要	○高齢者、障害者に対して、市内路線バスに適用される割引定期券と同等の利用者負担軽減を「あさひまちバス」の利用においても適用します。	期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ○市域地区周辺住民の移動ニーズが高い朝日町内の医療機関や産業施設等への移動利便性を向上することができます。 ○競合区間を解消し、経済性を高めることができます。 	実施主体	糸魚川市、交通事業者	実施時期	【新規事業】平成29年度 検討 平成30年度～令和6年度 可能な段階で実施 【継続事業】平成29年度～令和6年度 継続的に実施	<p>事業20.あさひまちバスとの連携強化</p> <table border="1" data-bbox="1070 810 1807 1145"> <tr> <td>新規事業概要</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○市域地区に乗り入れている「あさひまちバス」及び「あさひまちバス」を運行している朝日町と連携を強化し、利便性の向上に努めます。 ○高齢者、障害者以外に対して、市内路線バスに適用される割引定期券と同等の利用者負担軽減を図る場合は、「あさひまちバス」の利用においても適用を検討します。 ○「あさひまちバス」と競合している公共交通（医療受診者送迎）を廃止します。 ○コミュニティバスさらさら青森～玉ノ木線について、地域コースや利用状況に合わせ、競合区間の解消を検討します。 </td> </tr> <tr> <td>継続事業概要</td> <td>○高齢者、障害者に対して、市内路線バスに適用される割引定期券と同等の利用者負担軽減を「あさひまちバス」の利用においても適用します。</td> </tr> <tr> <td>期待される効果</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○市域地区周辺住民の移動ニーズが高い朝日町内の医療機関や産業施設等への移動利便性を向上することができます。 ○競合区間を解消し、経済性を高めることができます。 </td> </tr> <tr> <td>実施主体</td> <td>糸魚川市、交通事業者</td> </tr> <tr> <td>実施時期</td> <td>【新規事業】平成29年度 検討 平成30年度～平成33年度 可能な段階で実施 【継続事業】平成29年度～平成33年度 継続的に実施</td> </tr> </table> <p>(略)</p>	新規事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○市域地区に乗り入れている「あさひまちバス」及び「あさひまちバス」を運行している朝日町と連携を強化し、利便性の向上に努めます。 ○高齢者、障害者以外に対して、市内路線バスに適用される割引定期券と同等の利用者負担軽減を図る場合は、「あさひまちバス」の利用においても適用を検討します。 ○「あさひまちバス」と競合している公共交通（医療受診者送迎）を廃止します。 ○コミュニティバスさらさら青森～玉ノ木線について、地域コースや利用状況に合わせ、競合区間の解消を検討します。 	継続事業概要	○高齢者、障害者に対して、市内路線バスに適用される割引定期券と同等の利用者負担軽減を「あさひまちバス」の利用においても適用します。	期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ○市域地区周辺住民の移動ニーズが高い朝日町内の医療機関や産業施設等への移動利便性を向上することができます。 ○競合区間を解消し、経済性を高めることができます。 	実施主体	糸魚川市、交通事業者	実施時期	【新規事業】平成29年度 検討 平成30年度～平成33年度 可能な段階で実施 【継続事業】平成29年度～平成33年度 継続的に実施	(変更)
新規事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○市域地区に乗り入れている「あさひまちバス」及び「あさひまちバス」を運行している朝日町と連携を強化し、利便性の向上に努めます。 ○高齢者、障害者以外に対して、市内路線バスに適用される割引定期券と同等の利用者負担軽減を図る場合は、「あさひまちバス」の利用においても適用を検討します。 ○「あさひまちバス」と競合している公共交通（医療受診者送迎）を廃止します。 ○コミュニティバスさらさら青森～玉ノ木線について、地域コースや利用状況に合わせ、競合区間の解消を検討します。 																						
継続事業概要	○高齢者、障害者に対して、市内路線バスに適用される割引定期券と同等の利用者負担軽減を「あさひまちバス」の利用においても適用します。																						
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ○市域地区周辺住民の移動ニーズが高い朝日町内の医療機関や産業施設等への移動利便性を向上することができます。 ○競合区間を解消し、経済性を高めることができます。 																						
実施主体	糸魚川市、交通事業者																						
実施時期	【新規事業】平成29年度 検討 平成30年度～令和6年度 可能な段階で実施 【継続事業】平成29年度～令和6年度 継続的に実施																						
新規事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○市域地区に乗り入れている「あさひまちバス」及び「あさひまちバス」を運行している朝日町と連携を強化し、利便性の向上に努めます。 ○高齢者、障害者以外に対して、市内路線バスに適用される割引定期券と同等の利用者負担軽減を図る場合は、「あさひまちバス」の利用においても適用を検討します。 ○「あさひまちバス」と競合している公共交通（医療受診者送迎）を廃止します。 ○コミュニティバスさらさら青森～玉ノ木線について、地域コースや利用状況に合わせ、競合区間の解消を検討します。 																						
継続事業概要	○高齢者、障害者に対して、市内路線バスに適用される割引定期券と同等の利用者負担軽減を「あさひまちバス」の利用においても適用します。																						
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ○市域地区周辺住民の移動ニーズが高い朝日町内の医療機関や産業施設等への移動利便性を向上することができます。 ○競合区間を解消し、経済性を高めることができます。 																						
実施主体	糸魚川市、交通事業者																						
実施時期	【新規事業】平成29年度 検討 平成30年度～平成33年度 可能な段階で実施 【継続事業】平成29年度～平成33年度 継続的に実施																						

頁	新	旧	備考																
33	<p>事業2.2.学校統合による通学方法の検討、確保</p> <table border="1" data-bbox="300 331 1041 539"> <tr> <td>新規事業概要</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○平成29年度まで閉校した浦本小学校と市振小学校の児童の、統合先小学校への通学方法については、地域公共交通を利用した通学を優先的に検討します。また、学校の統廃合が今後生じた際も同様の対応とします。 ○地域公共交通を利用した通学ができるよう、運行ダイヤを検討します。 ○地域公共交通を利用した通学が困難な場合限り、スクールバスを運行します。 </td> </tr> <tr> <td>期待される効果</td> <td>○新たなスクールバス運行に要する経費発生を抑え、地域公共交通の収益性を高めることができます。</td> </tr> <tr> <td>実施主体</td> <td>地域公共交通協議会、交通事業者、糸魚川市</td> </tr> <tr> <td>実施時期</td> <td>【新規事業】平成29年度 検討 平成30年度～令和6年度 実施</td> </tr> </table> <p>(略)</p>	新規事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○平成29年度まで閉校した浦本小学校と市振小学校の児童の、統合先小学校への通学方法については、地域公共交通を利用した通学を優先的に検討します。また、学校の統廃合が今後生じた際も同様の対応とします。 ○地域公共交通を利用した通学ができるよう、運行ダイヤを検討します。 ○地域公共交通を利用した通学が困難な場合限り、スクールバスを運行します。 	期待される効果	○新たなスクールバス運行に要する経費発生を抑え、地域公共交通の収益性を高めることができます。	実施主体	地域公共交通協議会、交通事業者、糸魚川市	実施時期	【新規事業】平成29年度 検討 平成30年度～令和6年度 実施	<p>事業2.2.学校統合による通学方法の検討、確保</p> <table border="1" data-bbox="1068 331 1809 520"> <tr> <td>新規事業概要</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○平成29年度まで閉校した浦本小学校と市振小学校の児童の、統合先小学校への通学方法については、地域公共交通を利用した通学を優先的に検討します。 ○地域公共交通を利用した通学ができるよう、運行ダイヤを検討します。 ○地域公共交通を利用した通学が困難な場合限り、スクールバスを運行します。 </td> </tr> <tr> <td>期待される効果</td> <td>○新たなスクールバス運行に要する経費発生を抑え、地域公共交通の収益性を高めることができます。</td> </tr> <tr> <td>実施主体</td> <td>地域公共交通協議会、交通事業者、糸魚川市</td> </tr> <tr> <td>実施時期</td> <td>【新規事業】平成29年度 検討 平成30年度～平成33年度 実施</td> </tr> </table> <p>(略)</p>	新規事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○平成29年度まで閉校した浦本小学校と市振小学校の児童の、統合先小学校への通学方法については、地域公共交通を利用した通学を優先的に検討します。 ○地域公共交通を利用した通学ができるよう、運行ダイヤを検討します。 ○地域公共交通を利用した通学が困難な場合限り、スクールバスを運行します。 	期待される効果	○新たなスクールバス運行に要する経費発生を抑え、地域公共交通の収益性を高めることができます。	実施主体	地域公共交通協議会、交通事業者、糸魚川市	実施時期	【新規事業】平成29年度 検討 平成30年度～平成33年度 実施	(変更)
新規事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○平成29年度まで閉校した浦本小学校と市振小学校の児童の、統合先小学校への通学方法については、地域公共交通を利用した通学を優先的に検討します。また、学校の統廃合が今後生じた際も同様の対応とします。 ○地域公共交通を利用した通学ができるよう、運行ダイヤを検討します。 ○地域公共交通を利用した通学が困難な場合限り、スクールバスを運行します。 																		
期待される効果	○新たなスクールバス運行に要する経費発生を抑え、地域公共交通の収益性を高めることができます。																		
実施主体	地域公共交通協議会、交通事業者、糸魚川市																		
実施時期	【新規事業】平成29年度 検討 平成30年度～令和6年度 実施																		
新規事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○平成29年度まで閉校した浦本小学校と市振小学校の児童の、統合先小学校への通学方法については、地域公共交通を利用した通学を優先的に検討します。 ○地域公共交通を利用した通学ができるよう、運行ダイヤを検討します。 ○地域公共交通を利用した通学が困難な場合限り、スクールバスを運行します。 																		
期待される効果	○新たなスクールバス運行に要する経費発生を抑え、地域公共交通の収益性を高めることができます。																		
実施主体	地域公共交通協議会、交通事業者、糸魚川市																		
実施時期	【新規事業】平成29年度 検討 平成30年度～平成33年度 実施																		
38	<p>事業3.4.市民等に出向き寄り添う利用促進活動</p> <table border="1" data-bbox="300 715 1041 986"> <tr> <td>継続事業概要</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○バス事業者と市が連携し、「路線バス出陣サロンよるまいカー」を開催します。 ○開催希望団体の元に出向き、情報提供や不安解消などの対談機会を創出します。 ○バス事業者による定期券やバスカード等の出展販売を実施します。 ○モバイルマネジメント（※9）の手法を取り入れてプログラムを構成し、対談的な取組を通じて、公共交通の利用に対する意識の変化を促します。 </td> </tr> <tr> <td>期待される効果</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○市民等が抱える潜在的な不安や不便、疑問を明らかにしやすくし、路線バス等に関する理解が高まります。 ○対話により、よきさの種やかな情報提供や利用促進ができます。 ○利用者や潜在的利用者が、定期券やバスカード等を購入する手間を省くことができ、利用継続が促進されます。 ○複数の市民等に対し実施することにより、相乗効果や口コミ効果が生まれます。 </td> </tr> <tr> <td>実施主体</td> <td>交通事業者、糸魚川市</td> </tr> <tr> <td>実施時期</td> <td>【継続事業】平成29年度～令和6年度 実施</td> </tr> </table> <p>(略)</p>	継続事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○バス事業者と市が連携し、「路線バス出陣サロンよるまいカー」を開催します。 ○開催希望団体の元に出向き、情報提供や不安解消などの対談機会を創出します。 ○バス事業者による定期券やバスカード等の出展販売を実施します。 ○モバイルマネジメント（※9）の手法を取り入れてプログラムを構成し、対談的な取組を通じて、公共交通の利用に対する意識の変化を促します。 	期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ○市民等が抱える潜在的な不安や不便、疑問を明らかにしやすくし、路線バス等に関する理解が高まります。 ○対話により、よきさの種やかな情報提供や利用促進ができます。 ○利用者や潜在的利用者が、定期券やバスカード等を購入する手間を省くことができ、利用継続が促進されます。 ○複数の市民等に対し実施することにより、相乗効果や口コミ効果が生まれます。 	実施主体	交通事業者、糸魚川市	実施時期	【継続事業】平成29年度～令和6年度 実施	<p>事業3.4.市民等に出向き寄り添う利用促進活動</p> <table border="1" data-bbox="1068 715 1809 986"> <tr> <td>継続事業概要</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○バス事業者と市が連携し、「路線バス出陣サロンよるまいカー」を開催します。 ○開催希望団体の元に出向き、情報提供や不安解消などの対談機会を創出します。 ○バス事業者による定期券やバスカード等の出展販売を実施します。 ○モバイルマネジメント（※9）の手法を取り入れてプログラムを構成し、対談的な取組を通じて、公共交通の利用に対する意識の変化を促します。 </td> </tr> <tr> <td>期待される効果</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○市民等が抱える潜在的な不安や不便、疑問を明らかにしやすくし、路線バス等に関する理解が高まります。 ○対話により、よきさの種やかな情報提供や利用促進ができます。 ○複数の市民等に対し実施することにより、相乗効果や口コミ効果が生まれます。 ○利用者や潜在的利用者が、定期券やバスカード等を購入する手間を省くことができ、利用継続が促進されます。 </td> </tr> <tr> <td>実施主体</td> <td>交通事業者、糸魚川市</td> </tr> <tr> <td>実施時期</td> <td>【継続事業】平成29年度～平成33年度 実施</td> </tr> </table> <p>(略)</p>	継続事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○バス事業者と市が連携し、「路線バス出陣サロンよるまいカー」を開催します。 ○開催希望団体の元に出向き、情報提供や不安解消などの対談機会を創出します。 ○バス事業者による定期券やバスカード等の出展販売を実施します。 ○モバイルマネジメント（※9）の手法を取り入れてプログラムを構成し、対談的な取組を通じて、公共交通の利用に対する意識の変化を促します。 	期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ○市民等が抱える潜在的な不安や不便、疑問を明らかにしやすくし、路線バス等に関する理解が高まります。 ○対話により、よきさの種やかな情報提供や利用促進ができます。 ○複数の市民等に対し実施することにより、相乗効果や口コミ効果が生まれます。 ○利用者や潜在的利用者が、定期券やバスカード等を購入する手間を省くことができ、利用継続が促進されます。 	実施主体	交通事業者、糸魚川市	実施時期	【継続事業】平成29年度～平成33年度 実施	(変更)
継続事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○バス事業者と市が連携し、「路線バス出陣サロンよるまいカー」を開催します。 ○開催希望団体の元に出向き、情報提供や不安解消などの対談機会を創出します。 ○バス事業者による定期券やバスカード等の出展販売を実施します。 ○モバイルマネジメント（※9）の手法を取り入れてプログラムを構成し、対談的な取組を通じて、公共交通の利用に対する意識の変化を促します。 																		
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ○市民等が抱える潜在的な不安や不便、疑問を明らかにしやすくし、路線バス等に関する理解が高まります。 ○対話により、よきさの種やかな情報提供や利用促進ができます。 ○利用者や潜在的利用者が、定期券やバスカード等を購入する手間を省くことができ、利用継続が促進されます。 ○複数の市民等に対し実施することにより、相乗効果や口コミ効果が生まれます。 																		
実施主体	交通事業者、糸魚川市																		
実施時期	【継続事業】平成29年度～令和6年度 実施																		
継続事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○バス事業者と市が連携し、「路線バス出陣サロンよるまいカー」を開催します。 ○開催希望団体の元に出向き、情報提供や不安解消などの対談機会を創出します。 ○バス事業者による定期券やバスカード等の出展販売を実施します。 ○モバイルマネジメント（※9）の手法を取り入れてプログラムを構成し、対談的な取組を通じて、公共交通の利用に対する意識の変化を促します。 																		
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ○市民等が抱える潜在的な不安や不便、疑問を明らかにしやすくし、路線バス等に関する理解が高まります。 ○対話により、よきさの種やかな情報提供や利用促進ができます。 ○複数の市民等に対し実施することにより、相乗効果や口コミ効果が生まれます。 ○利用者や潜在的利用者が、定期券やバスカード等を購入する手間を省くことができ、利用継続が促進されます。 																		
実施主体	交通事業者、糸魚川市																		
実施時期	【継続事業】平成29年度～平成33年度 実施																		

頁	新	旧	備考																																																																																																																																																																
40	<p>事業40.路線バス等運賃の検討(乗継運賃、わかりやすい運賃体系)</p> <table border="1"> <tr> <td>新規事業概要</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○路線バス等の乗継割引を考慮した運賃体系を検討します。 ○路線バスの運賃体系について、現在の10円単位の階級制運賃から、わかりやすい運賃体系への転換について検討します。 </td> </tr> <tr> <td>期待される効果</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○乗継による利便性の低下を補うことができます。 ○運賃がわかりやすくなり、利便性が向上します。 ○運賃体系を単純化することにより、路線バス車両に運賃表示器等の機器搭載が不要になるため、経費削減ができます。 </td> </tr> <tr> <td>実施主体</td> <td>交通事業者、あま市</td> </tr> <tr> <td>実施時期</td> <td>【新規事業】平成29年度～令和元年度 シミュレーション及び調査、運賃体系の見直し 令和2年度～令和6年度 可能な段階で実施</td> </tr> </table>	新規事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○路線バス等の乗継割引を考慮した運賃体系を検討します。 ○路線バスの運賃体系について、現在の10円単位の階級制運賃から、わかりやすい運賃体系への転換について検討します。 	期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ○乗継による利便性の低下を補うことができます。 ○運賃がわかりやすくなり、利便性が向上します。 ○運賃体系を単純化することにより、路線バス車両に運賃表示器等の機器搭載が不要になるため、経費削減ができます。 	実施主体	交通事業者、あま市	実施時期	【新規事業】平成29年度～令和元年度 シミュレーション及び調査、運賃体系の見直し 令和2年度～令和6年度 可能な段階で実施	<p>事業40.路線バス等運賃の検討(乗継運賃、わかりやすい運賃体系)</p> <table border="1"> <tr> <td>新規事業概要</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○路線バス等の乗継割引を考慮した運賃体系を検討します。 ○路線バスの運賃体系について、現在の10円単位の階級制運賃から、わかりやすい運賃体系への転換について検討します。 </td> </tr> <tr> <td>期待される効果</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○乗継による利便性の低下を補うことができます。 ○運賃がわかりやすくなり、利便性が向上します。 ○運賃体系を単純化することにより、路線バス車両に運賃表示器等の機器搭載が不要になるため、経費削減ができます。 </td> </tr> <tr> <td>実施主体</td> <td>交通事業者、あま市</td> </tr> <tr> <td>実施時期</td> <td>【新規事業】平成29年度～平成31年度 シミュレーション及び調査、運賃体系の見直し 平成32年度～平成33年度 可能な段階で実施</td> </tr> </table>	新規事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○路線バス等の乗継割引を考慮した運賃体系を検討します。 ○路線バスの運賃体系について、現在の10円単位の階級制運賃から、わかりやすい運賃体系への転換について検討します。 	期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ○乗継による利便性の低下を補うことができます。 ○運賃がわかりやすくなり、利便性が向上します。 ○運賃体系を単純化することにより、路線バス車両に運賃表示器等の機器搭載が不要になるため、経費削減ができます。 	実施主体	交通事業者、あま市	実施時期	【新規事業】平成29年度～平成31年度 シミュレーション及び調査、運賃体系の見直し 平成32年度～平成33年度 可能な段階で実施	(変更)																																																																																																																																																
新規事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○路線バス等の乗継割引を考慮した運賃体系を検討します。 ○路線バスの運賃体系について、現在の10円単位の階級制運賃から、わかりやすい運賃体系への転換について検討します。 																																																																																																																																																																		
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ○乗継による利便性の低下を補うことができます。 ○運賃がわかりやすくなり、利便性が向上します。 ○運賃体系を単純化することにより、路線バス車両に運賃表示器等の機器搭載が不要になるため、経費削減ができます。 																																																																																																																																																																		
実施主体	交通事業者、あま市																																																																																																																																																																		
実施時期	【新規事業】平成29年度～令和元年度 シミュレーション及び調査、運賃体系の見直し 令和2年度～令和6年度 可能な段階で実施																																																																																																																																																																		
新規事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○路線バス等の乗継割引を考慮した運賃体系を検討します。 ○路線バスの運賃体系について、現在の10円単位の階級制運賃から、わかりやすい運賃体系への転換について検討します。 																																																																																																																																																																		
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ○乗継による利便性の低下を補うことができます。 ○運賃がわかりやすくなり、利便性が向上します。 ○運賃体系を単純化することにより、路線バス車両に運賃表示器等の機器搭載が不要になるため、経費削減ができます。 																																																																																																																																																																		
実施主体	交通事業者、あま市																																																																																																																																																																		
実施時期	【新規事業】平成29年度～平成31年度 シミュレーション及び調査、運賃体系の見直し 平成32年度～平成33年度 可能な段階で実施																																																																																																																																																																		
41	<p>(3) 事業スケジュール (略)</p> <p>実施方針① 交流人口の拡大や地域活性化に役立つ「まちづくりと連携した地域公共交通網」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施策</th> <th>No.</th> <th>事業名</th> <th>事業</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">①-1 まちづくりと連携した地域公共交通網の形成</td> <td>1</td> <td>広域圏正化計画と連携した地域公共交通網の形成</td> <td>新規事業</td> <td>検討</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>地域づくりプランと連携した地域公共交通網の形成</td> <td>新規事業</td> <td>各地区の検討状況に応じて対応</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">①-2 市民生活を支える地域公共交通網の確保</td> <td>3</td> <td>地域公共交通の確保に要する運行費等の削減</td> <td>継続事業</td> <td>継続的に実施</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>北陸新幹線糸魚川駅の利用促進</td> <td>新規事業 継続事業</td> <td>検討 継続的に実施</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">①-3 交流人口の拡大に役立つ地域公共交通網の形成</td> <td>5</td> <td>鉄道の観光利用促進</td> <td>新規事業 継続事業</td> <td>検討 実施可能な時期から実施</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>観光バス等の利用促進と新たな観光バスの整備</td> <td>新規事業 継続事業</td> <td>検討 継続的に実施</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>新たな観光タクシーの整備と利用促進</td> <td>新規事業 継続事業</td> <td>検討 継続的に実施</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> </tr> </tbody> </table>	施策	No.	事業名	事業	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	①-1 まちづくりと連携した地域公共交通網の形成	1	広域圏正化計画と連携した地域公共交通網の形成	新規事業	検討	→	→	→	→	→	→	→	2	地域づくりプランと連携した地域公共交通網の形成	新規事業	各地区の検討状況に応じて対応	→	→	→	→	→	→	→	①-2 市民生活を支える地域公共交通網の確保	3	地域公共交通の確保に要する運行費等の削減	継続事業	継続的に実施	→	→	→	→	→	→	→	4	北陸新幹線糸魚川駅の利用促進	新規事業 継続事業	検討 継続的に実施	→	→	→	→	→	→	→	①-3 交流人口の拡大に役立つ地域公共交通網の形成	5	鉄道の観光利用促進	新規事業 継続事業	検討 実施可能な時期から実施	→	→	→	→	→	→	→	6	観光バス等の利用促進と新たな観光バスの整備	新規事業 継続事業	検討 継続的に実施	→	→	→	→	→	→	→	7	新たな観光タクシーの整備と利用促進	新規事業 継続事業	検討 継続的に実施	→	→	→	→	→	→	→	<p>(3) 事業スケジュール (略)</p> <p>実施方針① 交流人口の拡大や地域活性化に役立つ「まちづくりと連携した地域公共交通網」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施策</th> <th>No.</th> <th>事業名</th> <th>事業</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>平成31年度</th> <th>平成32年度</th> <th>平成33年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">①-1 まちづくりと連携した地域公共交通網の形成</td> <td>1</td> <td>広域圏正化計画と連携した地域公共交通網の形成</td> <td>新規事業</td> <td>検討</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>地域づくりプランと連携した地域公共交通網の形成</td> <td>新規事業</td> <td>各地区の検討状況に応じて対応</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">①-2 市民生活を支える地域公共交通網の確保</td> <td>3</td> <td>地域公共交通の確保に要する運行費等の削減</td> <td>継続事業</td> <td>継続的に実施</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>北陸新幹線糸魚川駅の利用促進</td> <td>新規事業 継続事業</td> <td>検討 継続的に実施</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">①-3 交流人口の拡大に役立つ地域公共交通網の形成</td> <td>5</td> <td>鉄道の観光利用促進</td> <td>新規事業 継続事業</td> <td>検討 実施可能な時期から実施</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>観光バス等の利用促進と新たな観光バスの整備</td> <td>新規事業 継続事業</td> <td>検討 継続的に実施</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>新たな観光タクシーの整備と利用促進</td> <td>新規事業 継続事業</td> <td>検討 継続的に実施</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> <td>→</td> </tr> </tbody> </table>	施策	No.	事業名	事業	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	①-1 まちづくりと連携した地域公共交通網の形成	1	広域圏正化計画と連携した地域公共交通網の形成	新規事業	検討	→	→	→	→	2	地域づくりプランと連携した地域公共交通網の形成	新規事業	各地区の検討状況に応じて対応	→	→	→	→	①-2 市民生活を支える地域公共交通網の確保	3	地域公共交通の確保に要する運行費等の削減	継続事業	継続的に実施	→	→	→	→	4	北陸新幹線糸魚川駅の利用促進	新規事業 継続事業	検討 継続的に実施	→	→	→	→	①-3 交流人口の拡大に役立つ地域公共交通網の形成	5	鉄道の観光利用促進	新規事業 継続事業	検討 実施可能な時期から実施	→	→	→	→	6	観光バス等の利用促進と新たな観光バスの整備	新規事業 継続事業	検討 継続的に実施	→	→	→	→	7	新たな観光タクシーの整備と利用促進	新規事業 継続事業	検討 継続的に実施	→	→	→	→	(変更)
施策	No.	事業名	事業	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度																																																																																																																																																								
①-1 まちづくりと連携した地域公共交通網の形成	1	広域圏正化計画と連携した地域公共交通網の形成	新規事業	検討	→	→	→	→	→	→	→																																																																																																																																																								
	2	地域づくりプランと連携した地域公共交通網の形成	新規事業	各地区の検討状況に応じて対応	→	→	→	→	→	→	→																																																																																																																																																								
①-2 市民生活を支える地域公共交通網の確保	3	地域公共交通の確保に要する運行費等の削減	継続事業	継続的に実施	→	→	→	→	→	→	→																																																																																																																																																								
	4	北陸新幹線糸魚川駅の利用促進	新規事業 継続事業	検討 継続的に実施	→	→	→	→	→	→	→																																																																																																																																																								
①-3 交流人口の拡大に役立つ地域公共交通網の形成	5	鉄道の観光利用促進	新規事業 継続事業	検討 実施可能な時期から実施	→	→	→	→	→	→	→																																																																																																																																																								
	6	観光バス等の利用促進と新たな観光バスの整備	新規事業 継続事業	検討 継続的に実施	→	→	→	→	→	→	→																																																																																																																																																								
	7	新たな観光タクシーの整備と利用促進	新規事業 継続事業	検討 継続的に実施	→	→	→	→	→	→	→																																																																																																																																																								
施策	No.	事業名	事業	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度																																																																																																																																																											
①-1 まちづくりと連携した地域公共交通網の形成	1	広域圏正化計画と連携した地域公共交通網の形成	新規事業	検討	→	→	→	→																																																																																																																																																											
	2	地域づくりプランと連携した地域公共交通網の形成	新規事業	各地区の検討状況に応じて対応	→	→	→	→																																																																																																																																																											
①-2 市民生活を支える地域公共交通網の確保	3	地域公共交通の確保に要する運行費等の削減	継続事業	継続的に実施	→	→	→	→																																																																																																																																																											
	4	北陸新幹線糸魚川駅の利用促進	新規事業 継続事業	検討 継続的に実施	→	→	→	→																																																																																																																																																											
①-3 交流人口の拡大に役立つ地域公共交通網の形成	5	鉄道の観光利用促進	新規事業 継続事業	検討 実施可能な時期から実施	→	→	→	→																																																																																																																																																											
	6	観光バス等の利用促進と新たな観光バスの整備	新規事業 継続事業	検討 継続的に実施	→	→	→	→																																																																																																																																																											
	7	新たな観光タクシーの整備と利用促進	新規事業 継続事業	検討 継続的に実施	→	→	→	→																																																																																																																																																											

頁	新	旧	備考																																																																																																																																													
41	<p>実施方針② 鉄道とバスネットワークの「適切な役割分担による効率的な地域公共交通網」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施策</th> <th>No.</th> <th>事業名</th> <th>事業</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">④-1 鉄道とバスネットワークの適切な役割分担</td> <td>8</td> <td>鉄道とバスネットワークの適切な役割分担と接続改善</td> <td>新規事業</td> <td>採計</td> <td>事業計画の策定・整備等に着手</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>主な利用目的に合わせた主要通勤利用と生活利用に二分化した運行形態の構築</td> <td>新規事業</td> <td>採計</td> <td>事業計画の策定・整備等に着手</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施策	No.	事業名	事業	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	④-1 鉄道とバスネットワークの適切な役割分担	8	鉄道とバスネットワークの適切な役割分担と接続改善	新規事業	採計	事業計画の策定・整備等に着手							9	主な利用目的に合わせた主要通勤利用と生活利用に二分化した運行形態の構築	新規事業	採計	事業計画の策定・整備等に着手							<p>実施事業② 鉄道とバスネットワークの「適切な役割分担による効率的な地域公共交通網」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施策</th> <th>No.</th> <th>事業名</th> <th>事業</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>平成31年度</th> <th>平成32年度</th> <th>平成33年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">④-1 鉄道とバスネットワークの適切な役割分担</td> <td>8</td> <td>鉄道とバスネットワークの適切な役割分担と接続改善</td> <td>新規事業</td> <td>採計</td> <td>事業計画の策定・整備等に着手</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>通勤利用と生活利用に二分化した運行形態の構築</td> <td>新規事業</td> <td>採計</td> <td>事業計画の策定・整備等に着手</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施策	No.	事業名	事業	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	④-1 鉄道とバスネットワークの適切な役割分担	8	鉄道とバスネットワークの適切な役割分担と接続改善	新規事業	採計	事業計画の策定・整備等に着手				9	通勤利用と生活利用に二分化した運行形態の構築	新規事業	採計	事業計画の策定・整備等に着手				(変更)																																																																																
施策	No.	事業名	事業	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度																																																																																																																																					
④-1 鉄道とバスネットワークの適切な役割分担	8	鉄道とバスネットワークの適切な役割分担と接続改善	新規事業	採計	事業計画の策定・整備等に着手																																																																																																																																											
	9	主な利用目的に合わせた主要通勤利用と生活利用に二分化した運行形態の構築	新規事業	採計	事業計画の策定・整備等に着手																																																																																																																																											
施策	No.	事業名	事業	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度																																																																																																																																								
④-1 鉄道とバスネットワークの適切な役割分担	8	鉄道とバスネットワークの適切な役割分担と接続改善	新規事業	採計	事業計画の策定・整備等に着手																																																																																																																																											
	9	通勤利用と生活利用に二分化した運行形態の構築	新規事業	採計	事業計画の策定・整備等に着手																																																																																																																																											
42	<p>実施方針③ JR大系線と沿線の魅力をつなぎ、「海と山の交流を盛り上げる地域公共交通」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施策</th> <th>No.</th> <th>事業名</th> <th>事業</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">④-1 JR大系線の二次交通の整備と利用促進</td> <td>10</td> <td>JR大系線の二次交通の整備と利用促進</td> <td>新規事業 継続事業</td> <td>採計、実施 事業計画と調整</td> <td>可能な範囲で実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>JR大系線ならではの新たな鉄道の楽しみ方や北陸新幹線との結節を生かした利用促進</td> <td>新規事業</td> <td>採計</td> <td>可能な範囲で実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>実施方針④ えちごトキめき鉄道の新駅設置により、「新たな需要を掘り起こす地域公共交通網」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施策</th> <th>No.</th> <th>事業名</th> <th>事業</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">④-1 えちごトキめき鉄道日本海ひすいラインの新駅設置</td> <td>12</td> <td>えちごトキめき鉄道日本海ひすいラインの新駅設置</td> <td>新規事業</td> <td></td> <td>線路の計画及び工事の実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>新駅周辺地区と連携した駅前生かす地域づくりの支援</td> <td>新規事業</td> <td>実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>新駅の利用を促すアクセス方法の検討、整備</td> <td>新規事業</td> <td>地域づくり支援と駅前開発に合わせた実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施策	No.	事業名	事業	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	④-1 JR大系線の二次交通の整備と利用促進	10	JR大系線の二次交通の整備と利用促進	新規事業 継続事業	採計、実施 事業計画と調整	可能な範囲で実施							11	JR大系線ならではの新たな鉄道の楽しみ方や北陸新幹線との結節を生かした利用促進	新規事業	採計	可能な範囲で実施							施策	No.	事業名	事業	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	④-1 えちごトキめき鉄道日本海ひすいラインの新駅設置	12	えちごトキめき鉄道日本海ひすいラインの新駅設置	新規事業		線路の計画及び工事の実施							13	新駅周辺地区と連携した駅前生かす地域づくりの支援	新規事業	実施								14	新駅の利用を促すアクセス方法の検討、整備	新規事業	地域づくり支援と駅前開発に合わせた実施								<p>実施事業③ JR大系線と沿線の魅力をつなぎ、「海と山の交流を盛り上げる地域公共交通」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施策</th> <th>No.</th> <th>事業名</th> <th>事業</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>平成31年度</th> <th>平成32年度</th> <th>平成33年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">④-1 JR大系線の二次交通の整備と利用促進</td> <td>10</td> <td>JR大系線の二次交通の整備と利用促進</td> <td>新規事業 継続事業</td> <td>採計、実施 事業計画と調整</td> <td>可能な範囲で実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>JR大系線ならではの新たな鉄道の楽しみ方や北陸新幹線との結節を生かした利用促進</td> <td>新規事業</td> <td>採計</td> <td>可能な範囲で実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>実施事業④ えちごトキめき鉄道の新駅設置により、「新たな需要を掘り起こす地域公共交通網」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施策</th> <th>No.</th> <th>事業名</th> <th>事業</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>平成31年度</th> <th>平成32年度</th> <th>平成33年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">④-1 えちごトキめき鉄道日本海ひすいラインの新駅設置</td> <td>12</td> <td>えちごトキめき鉄道日本海ひすいラインの新駅設置</td> <td>新規事業</td> <td></td> <td>計画の計画及び工事の実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>新駅周辺地区と連携した駅前生かす地域づくりの支援</td> <td>新規事業</td> <td>実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>新駅の利用を促すアクセス方法の検討、整備</td> <td>新規事業</td> <td>地域づくり支援と駅前開発に合わせた実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施策	No.	事業名	事業	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	④-1 JR大系線の二次交通の整備と利用促進	10	JR大系線の二次交通の整備と利用促進	新規事業 継続事業	採計、実施 事業計画と調整	可能な範囲で実施				11	JR大系線ならではの新たな鉄道の楽しみ方や北陸新幹線との結節を生かした利用促進	新規事業	採計	可能な範囲で実施				施策	No.	事業名	事業	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	④-1 えちごトキめき鉄道日本海ひすいラインの新駅設置	12	えちごトキめき鉄道日本海ひすいラインの新駅設置	新規事業		計画の計画及び工事の実施				13	新駅周辺地区と連携した駅前生かす地域づくりの支援	新規事業	実施					14	新駅の利用を促すアクセス方法の検討、整備	新規事業	地域づくり支援と駅前開発に合わせた実施					(変更)
施策	No.	事業名	事業	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度																																																																																																																																					
④-1 JR大系線の二次交通の整備と利用促進	10	JR大系線の二次交通の整備と利用促進	新規事業 継続事業	採計、実施 事業計画と調整	可能な範囲で実施																																																																																																																																											
	11	JR大系線ならではの新たな鉄道の楽しみ方や北陸新幹線との結節を生かした利用促進	新規事業	採計	可能な範囲で実施																																																																																																																																											
施策	No.	事業名	事業	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度																																																																																																																																					
④-1 えちごトキめき鉄道日本海ひすいラインの新駅設置	12	えちごトキめき鉄道日本海ひすいラインの新駅設置	新規事業		線路の計画及び工事の実施																																																																																																																																											
	13	新駅周辺地区と連携した駅前生かす地域づくりの支援	新規事業	実施																																																																																																																																												
	14	新駅の利用を促すアクセス方法の検討、整備	新規事業	地域づくり支援と駅前開発に合わせた実施																																																																																																																																												
施策	No.	事業名	事業	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度																																																																																																																																								
④-1 JR大系線の二次交通の整備と利用促進	10	JR大系線の二次交通の整備と利用促進	新規事業 継続事業	採計、実施 事業計画と調整	可能な範囲で実施																																																																																																																																											
	11	JR大系線ならではの新たな鉄道の楽しみ方や北陸新幹線との結節を生かした利用促進	新規事業	採計	可能な範囲で実施																																																																																																																																											
施策	No.	事業名	事業	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度																																																																																																																																								
④-1 えちごトキめき鉄道日本海ひすいラインの新駅設置	12	えちごトキめき鉄道日本海ひすいラインの新駅設置	新規事業		計画の計画及び工事の実施																																																																																																																																											
	13	新駅周辺地区と連携した駅前生かす地域づくりの支援	新規事業	実施																																																																																																																																												
	14	新駅の利用を促すアクセス方法の検討、整備	新規事業	地域づくり支援と駅前開発に合わせた実施																																																																																																																																												

頁	新	旧	備考																																																																																																																																																																																																																					
43	<p>実施方針⑤ バスネットワークの再編により、「持続可能性の高い地域公共交通網」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>No</th> <th>事業名</th> <th>事業</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">⑤-1 バスネットワークの乗換地点の設定と対準的な形成（競合路線の見直し、集約）</td> <td>15</td> <td>バスネットワークの乗換地点の設定、整備</td> <td>新規事業</td> <td>検討</td> <td>可能な段階で実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>バスネットワークの競合路線の見直し、集約</td> <td>新規事業</td> <td>検討</td> <td>可能な段階で実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>主な利用目的に合わせた通学通勤利用と生活利用に二分化した運行形態の構築【再編】</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>17</td> <td>利用状況に合ったバスネットワークの運行形態、運行頻度の見直し</td> <td>新規事業</td> <td>見直し基準等の検討</td> <td>実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>18</td> <td>利用状況調査の実施</td> <td>新規事業 継続事業</td> <td>アンケート調査、分析手法の検討 アンケート調査は継続的に実施</td> <td>検討</td> <td>可能な段階で実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>19</td> <td>地域内移動の利便性向上</td> <td>新規事業</td> <td>検討</td> <td>乗換地点設定、乗換機の実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">⑤-2 公共交通から地域公共交通利用への転換</td> <td>21</td> <td>公共交通から地域公共交通利用への転換</td> <td>新規事業</td> <td>乗換機等の整備</td> <td>可能な段階で実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>学校統合による通学方法の検討、確保</td> <td>新規事業</td> <td>検討</td> <td>実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">⑤-3 バスネットワークにおける運転士確保・育成への支援</td> <td>23</td> <td>二種免許等の資格取得に対する支援の検討</td> <td>新規事業</td> <td>ニーズ調査</td> <td>検討</td> <td>可能な段階で実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>24</td> <td>地区やNPOによる公共交通事業への支援</td> <td>新規事業</td> <td>地区やNPOの検討状況に応じて対応</td> <td>検討</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	No	事業名	事業	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	⑤-1 バスネットワークの乗換地点の設定と対準的な形成（競合路線の見直し、集約）	15	バスネットワークの乗換地点の設定、整備	新規事業	検討	可能な段階で実施							16	バスネットワークの競合路線の見直し、集約	新規事業	検討	可能な段階で実施							9	主な利用目的に合わせた通学通勤利用と生活利用に二分化した運行形態の構築【再編】										17	利用状況に合ったバスネットワークの運行形態、運行頻度の見直し	新規事業	見直し基準等の検討	実施							18	利用状況調査の実施	新規事業 継続事業	アンケート調査、分析手法の検討 アンケート調査は継続的に実施	検討	可能な段階で実施						19	地域内移動の利便性向上	新規事業	検討	乗換地点設定、乗換機の実施							⑤-2 公共交通から地域公共交通利用への転換	21	公共交通から地域公共交通利用への転換	新規事業	乗換機等の整備	可能な段階で実施						22	学校統合による通学方法の検討、確保	新規事業	検討	実施						⑤-3 バスネットワークにおける運転士確保・育成への支援	23	二種免許等の資格取得に対する支援の検討	新規事業	ニーズ調査	検討	可能な段階で実施					24	地区やNPOによる公共交通事業への支援	新規事業	地区やNPOの検討状況に応じて対応	検討						<p>実施事業⑤ バスネットワークの再編により、「持続可能性の高い地域公共交通網」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>No</th> <th>事業名</th> <th>事業</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>平成31年度</th> <th>平成32年度</th> <th>平成33年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">⑤-1 バスネットワークの乗換地点の設定と対準的な形成（競合路線の見直し、集約）</td> <td>15</td> <td>バスネットワークの乗換地点の設定、整備</td> <td>新規事業</td> <td>検討</td> <td>可能な段階で実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>バスネットワークの競合路線の見直し、集約</td> <td>新規事業</td> <td>検討</td> <td>可能な段階で実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>主な利用目的に合わせた通学通勤利用と生活利用に二分化した運行形態の構築【再編】</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>17</td> <td>利用状況に合ったバスネットワークの運行形態、運行頻度の見直し</td> <td>新規事業</td> <td>見直し基準等の検討</td> <td>実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>18</td> <td>利用状況調査の実施</td> <td>新規事業 継続事業</td> <td>アンケート調査、分析手法の検討 アンケート調査は継続的に実施</td> <td>検討</td> <td>可能な段階で実施</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>19</td> <td>地域内移動の利便性向上</td> <td>新規事業</td> <td>検討</td> <td>乗換地点設定、乗換機の実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">⑤-2 公共交通から地域公共交通利用への転換</td> <td>21</td> <td>公共交通から地域公共交通利用への転換</td> <td>新規事業</td> <td>乗換機等の整備</td> <td>可能な段階で実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>学校統合による通学方法の検討、確保</td> <td>新規事業</td> <td>検討</td> <td>実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">⑤-3 バスネットワークにおける運転士確保・育成への支援</td> <td>23</td> <td>二種免許等の資格取得に対する支援の検討</td> <td>新規事業</td> <td>ニーズ調査</td> <td>検討</td> <td>可能な段階で実施</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>24</td> <td>地区やNPOによる公共交通事業への支援</td> <td>新規事業</td> <td>地区やNPOの検討状況に応じて対応</td> <td>検討</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	No	事業名	事業	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	⑤-1 バスネットワークの乗換地点の設定と対準的な形成（競合路線の見直し、集約）	15	バスネットワークの乗換地点の設定、整備	新規事業	検討	可能な段階で実施				16	バスネットワークの競合路線の見直し、集約	新規事業	検討	可能な段階で実施				9	主な利用目的に合わせた通学通勤利用と生活利用に二分化した運行形態の構築【再編】							17	利用状況に合ったバスネットワークの運行形態、運行頻度の見直し	新規事業	見直し基準等の検討	実施				18	利用状況調査の実施	新規事業 継続事業	アンケート調査、分析手法の検討 アンケート調査は継続的に実施	検討	可能な段階で実施			19	地域内移動の利便性向上	新規事業	検討	乗換地点設定、乗換機の実施				⑤-2 公共交通から地域公共交通利用への転換	21	公共交通から地域公共交通利用への転換	新規事業	乗換機等の整備	可能な段階で実施				22	学校統合による通学方法の検討、確保	新規事業	検討	実施				⑤-3 バスネットワークにおける運転士確保・育成への支援	23	二種免許等の資格取得に対する支援の検討	新規事業	ニーズ調査	検討	可能な段階で実施			24	地区やNPOによる公共交通事業への支援	新規事業	地区やNPOの検討状況に応じて対応	検討				<p>(変更)</p> <p>(変更)</p>
区分	No	事業名	事業	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度																																																																																																																																																																																																													
⑤-1 バスネットワークの乗換地点の設定と対準的な形成（競合路線の見直し、集約）	15	バスネットワークの乗換地点の設定、整備	新規事業	検討	可能な段階で実施																																																																																																																																																																																																																			
	16	バスネットワークの競合路線の見直し、集約	新規事業	検討	可能な段階で実施																																																																																																																																																																																																																			
	9	主な利用目的に合わせた通学通勤利用と生活利用に二分化した運行形態の構築【再編】																																																																																																																																																																																																																						
	17	利用状況に合ったバスネットワークの運行形態、運行頻度の見直し	新規事業	見直し基準等の検討	実施																																																																																																																																																																																																																			
	18	利用状況調査の実施	新規事業 継続事業	アンケート調査、分析手法の検討 アンケート調査は継続的に実施	検討	可能な段階で実施																																																																																																																																																																																																																		
	19	地域内移動の利便性向上	新規事業	検討	乗換地点設定、乗換機の実施																																																																																																																																																																																																																			
⑤-2 公共交通から地域公共交通利用への転換	21	公共交通から地域公共交通利用への転換	新規事業	乗換機等の整備	可能な段階で実施																																																																																																																																																																																																																			
	22	学校統合による通学方法の検討、確保	新規事業	検討	実施																																																																																																																																																																																																																			
⑤-3 バスネットワークにおける運転士確保・育成への支援	23	二種免許等の資格取得に対する支援の検討	新規事業	ニーズ調査	検討	可能な段階で実施																																																																																																																																																																																																																		
	24	地区やNPOによる公共交通事業への支援	新規事業	地区やNPOの検討状況に応じて対応	検討																																																																																																																																																																																																																			
区分	No	事業名	事業	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度																																																																																																																																																																																																																
⑤-1 バスネットワークの乗換地点の設定と対準的な形成（競合路線の見直し、集約）	15	バスネットワークの乗換地点の設定、整備	新規事業	検討	可能な段階で実施																																																																																																																																																																																																																			
	16	バスネットワークの競合路線の見直し、集約	新規事業	検討	可能な段階で実施																																																																																																																																																																																																																			
	9	主な利用目的に合わせた通学通勤利用と生活利用に二分化した運行形態の構築【再編】																																																																																																																																																																																																																						
	17	利用状況に合ったバスネットワークの運行形態、運行頻度の見直し	新規事業	見直し基準等の検討	実施																																																																																																																																																																																																																			
	18	利用状況調査の実施	新規事業 継続事業	アンケート調査、分析手法の検討 アンケート調査は継続的に実施	検討	可能な段階で実施																																																																																																																																																																																																																		
	19	地域内移動の利便性向上	新規事業	検討	乗換地点設定、乗換機の実施																																																																																																																																																																																																																			
⑤-2 公共交通から地域公共交通利用への転換	21	公共交通から地域公共交通利用への転換	新規事業	乗換機等の整備	可能な段階で実施																																																																																																																																																																																																																			
	22	学校統合による通学方法の検討、確保	新規事業	検討	実施																																																																																																																																																																																																																			
⑤-3 バスネットワークにおける運転士確保・育成への支援	23	二種免許等の資格取得に対する支援の検討	新規事業	ニーズ調査	検討	可能な段階で実施																																																																																																																																																																																																																		
	24	地区やNPOによる公共交通事業への支援	新規事業	地区やNPOの検討状況に応じて対応	検討																																																																																																																																																																																																																			

頁	新	旧	備考																																																																																				
43	<p>実施方針⑥ 豊富な観光資源の活用により、「観光客等来訪者の需要を喚起する地域公共交通網」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施策</th> <th>No</th> <th>事業名</th> <th>事業</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>⑥-1</td> <td>5</td> <td>鉄道の観光利用促進</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑥-2</td> <td>6</td> <td>観光バス等の利用促進と新たな観光バスの整備【再掲】</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>7</td> <td>新たな観光タクシーの整備と利用促進【再掲】</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施策	No	事業名	事業	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	⑥-1	5	鉄道の観光利用促進										⑥-2	6	観光バス等の利用促進と新たな観光バスの整備【再掲】											7	新たな観光タクシーの整備と利用促進【再掲】										<p>実施事業⑥ 豊富な観光資源の活用により、「観光客等来訪者の需要を喚起する地域公共交通網」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施策</th> <th>No</th> <th>事業名</th> <th>事業</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>平成31年度</th> <th>平成32年度</th> <th>平成33年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>⑥-1</td> <td>5</td> <td>鉄道の観光利用促進</td> <td>鉄道の観光利用促進【再掲】</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑥-2</td> <td>6</td> <td>観光バス等の利用促進と新たな観光バスの整備【再掲】</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>7</td> <td>新たな観光タクシーの整備と利用促進【再掲】</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施策	No	事業名	事業	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	⑥-1	5	鉄道の観光利用促進	鉄道の観光利用促進【再掲】						⑥-2	6	観光バス等の利用促進と新たな観光バスの整備【再掲】								7	新たな観光タクシーの整備と利用促進【再掲】							(変更) (変更)
施策	No	事業名	事業	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度																																																																												
⑥-1	5	鉄道の観光利用促進																																																																																					
⑥-2	6	観光バス等の利用促進と新たな観光バスの整備【再掲】																																																																																					
	7	新たな観光タクシーの整備と利用促進【再掲】																																																																																					
施策	No	事業名	事業	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度																																																																															
⑥-1	5	鉄道の観光利用促進	鉄道の観光利用促進【再掲】																																																																																				
⑥-2	6	観光バス等の利用促進と新たな観光バスの整備【再掲】																																																																																					
	7	新たな観光タクシーの整備と利用促進【再掲】																																																																																					
44	<p>実施方針⑦ 長岡・新潟方面等へのアクセス利便性を高め、「高次都市機能を楽しむやすい地域公共交通網」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施策</th> <th>No</th> <th>事業名</th> <th>事業</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>⑦-1</td> <td>25</td> <td>鉄道の新潟方面への利便性向上と利用促進</td> <td>地域的に実施</td> <td colspan="8">→</td> </tr> <tr> <td></td> <td>26</td> <td>鉄道の上越地区内及び富山県前川地区への利便性向上と利用促進</td> <td>地域的に実施</td> <td colspan="8">→</td> </tr> <tr> <td>⑦-2</td> <td>27</td> <td>高速バスの利便性向上と利用促進</td> <td>新設事業 既存事業 地域的に実施</td> <td colspan="8">→</td> </tr> </tbody> </table>	施策	No	事業名	事業	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	⑦-1	25	鉄道の新潟方面への利便性向上と利用促進	地域的に実施	→									26	鉄道の上越地区内及び富山県前川地区への利便性向上と利用促進	地域的に実施	→								⑦-2	27	高速バスの利便性向上と利用促進	新設事業 既存事業 地域的に実施	→								<p>実施事業⑦ 長岡・新潟方面等へのアクセス利便性を高め、「高次都市機能を楽しむやすい地域公共交通網」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施策</th> <th>No</th> <th>事業名</th> <th>事業</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>平成31年度</th> <th>平成32年度</th> <th>平成33年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>⑦-1</td> <td>25</td> <td>鉄道の新潟方面への利便性向上と利用促進</td> <td>地域事業</td> <td colspan="5">→</td> </tr> <tr> <td></td> <td>26</td> <td>鉄道の上越地区内及び富山県前川地区への利便性向上と利用促進</td> <td>地域事業</td> <td colspan="5">→</td> </tr> <tr> <td>⑦-2</td> <td>27</td> <td>高速バスの利便性向上と利用促進</td> <td>新設事業 地域事業</td> <td colspan="5">→</td> </tr> </tbody> </table>	施策	No	事業名	事業	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	⑦-1	25	鉄道の新潟方面への利便性向上と利用促進	地域事業	→						26	鉄道の上越地区内及び富山県前川地区への利便性向上と利用促進	地域事業	→					⑦-2	27	高速バスの利便性向上と利用促進	新設事業 地域事業	→					(変更) (変更)
施策	No	事業名	事業	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度																																																																												
⑦-1	25	鉄道の新潟方面への利便性向上と利用促進	地域的に実施	→																																																																																			
	26	鉄道の上越地区内及び富山県前川地区への利便性向上と利用促進	地域的に実施	→																																																																																			
⑦-2	27	高速バスの利便性向上と利用促進	新設事業 既存事業 地域的に実施	→																																																																																			
施策	No	事業名	事業	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度																																																																															
⑦-1	25	鉄道の新潟方面への利便性向上と利用促進	地域事業	→																																																																																			
	26	鉄道の上越地区内及び富山県前川地区への利便性向上と利用促進	地域事業	→																																																																																			
⑦-2	27	高速バスの利便性向上と利用促進	新設事業 地域事業	→																																																																																			

頁	新	旧	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
45	<p>実施方針⑧ 安全・安心・快適に利用でき、市民、交通事業者、市が「主体的に利用促進し育む地域公共交通網」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>No</th> <th>事業名</th> <th>事業</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>⑧-1</td> <td>28</td> <td>駅舎等の利用環境改善に向けた検討</td> <td>継続事業</td> <td>ヒール調査</td> <td>検討</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑧-2</td> <td>29</td> <td>待合施設等の利用環境改善</td> <td>継続事業</td> <td>地地的に実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑧-3</td> <td>30</td> <td>バス・タクシー車両のバリアフリー化</td> <td>継続事業</td> <td>調査更新にあわせて実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>31</td> <td>乗りたくなる車両のラッピング</td> <td>継続事業</td> <td>調査更新にあわせて実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">⑧-4</td> <td>32</td> <td>わかりやすい乗換等の案内</td> <td>新規事業</td> <td>検討</td> <td>実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>わかりやすい案内や情報提供</td> <td>継続事業</td> <td>地地的に実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>33</td> <td>定期的でわかりやすい情報提供</td> <td>新規事業</td> <td>実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">⑧-5</td> <td>34</td> <td>市民等による向き書き取り利用促進活動</td> <td>継続事業</td> <td>地地的に実施、評価検証手法の確立</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>35</td> <td>バスの乗り方や公共交通利用マナーの学習機会創出</td> <td>継続事業</td> <td>地地的に実施、評価検証手法の確立</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>36</td> <td>イベントと連携した利用機会の創出</td> <td>継続事業</td> <td>地地的に実施、評価検証手法の確立</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>37</td> <td>商業施設等と連携した利用促進</td> <td>新規事業</td> <td>検討</td> <td>可能な範囲で実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>38</td> <td>高齢者、障害者及び小中学生の地域公共交通を誘引した外出等支援</td> <td>継続事業</td> <td>地地的に実施、評価検証手法の確立</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑧-6</td> <td>39</td> <td>高齢者による交通事故の抑制と公共交通利用促進</td> <td>継続事業</td> <td>地地的に実施、評価検証手法の確立</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑧-7</td> <td>40</td> <td>路線バス等運賃の検討（乗継運賃、わかりやすい運賃体系）</td> <td>新規事業</td> <td>シミュレーション調査の実施</td> <td>調査の実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	No	事業名	事業	平成28年度	平成29年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	⑧-1	28	駅舎等の利用環境改善に向けた検討	継続事業	ヒール調査	検討							⑧-2	29	待合施設等の利用環境改善	継続事業	地地的に実施								⑧-3	30	バス・タクシー車両のバリアフリー化	継続事業	調査更新にあわせて実施									31	乗りたくなる車両のラッピング	継続事業	調査更新にあわせて実施								⑧-4	32	わかりやすい乗換等の案内	新規事業	検討	実施								わかりやすい案内や情報提供	継続事業	地地的に実施									33	定期的でわかりやすい情報提供	新規事業	実施								⑧-5	34	市民等による向き書き取り利用促進活動	継続事業	地地的に実施、評価検証手法の確立								35	バスの乗り方や公共交通利用マナーの学習機会創出	継続事業	地地的に実施、評価検証手法の確立								36	イベントと連携した利用機会の創出	継続事業	地地的に実施、評価検証手法の確立								37	商業施設等と連携した利用促進	新規事業	検討	可能な範囲で実施								38	高齢者、障害者及び小中学生の地域公共交通を誘引した外出等支援	継続事業	地地的に実施、評価検証手法の確立								⑧-6	39	高齢者による交通事故の抑制と公共交通利用促進	継続事業	地地的に実施、評価検証手法の確立								⑧-7	40	路線バス等運賃の検討（乗継運賃、わかりやすい運賃体系）	新規事業	シミュレーション調査の実施	調査の実施						<p>実施事業⑧ 安全・安心・快適に利用でき、市民、交通事業者、市が「主体的に利用促進し育む地域公共交通網」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>No</th> <th>事業名</th> <th>事業</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成31年度</th> <th>平成32年度</th> <th>平成33年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>⑧-1</td> <td>28</td> <td>駅舎等の利用環境改善に向けた検討</td> <td>継続事業</td> <td>ヒール調査</td> <td>検討</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑧-2</td> <td>29</td> <td>待合施設等の利用環境改善</td> <td>継続事業</td> <td>地地的に実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑧-3</td> <td>30</td> <td>バス・タクシー車両のバリアフリー化</td> <td>継続事業</td> <td>調査更新にあわせて実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>31</td> <td>乗りたくなる車両のラッピング</td> <td>継続事業</td> <td>調査更新にあわせて実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">⑧-4</td> <td>32</td> <td>わかりやすい乗換等の案内</td> <td>新規事業</td> <td>検討</td> <td>実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>わかりやすい案内や情報提供</td> <td>継続事業</td> <td>地地的に実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>33</td> <td>定期的でわかりやすい情報提供</td> <td>新規事業</td> <td>実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">⑧-5</td> <td>34</td> <td>市民等による向き書き取り利用促進活動</td> <td>継続事業</td> <td>地地的に実施、評価検証手法の確立</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>35</td> <td>バスの乗り方や公共交通利用マナーの学習機会創出</td> <td>継続事業</td> <td>地地的に実施、評価検証手法の確立</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>36</td> <td>イベントと連携した利用機会の創出</td> <td>継続事業</td> <td>地地的に実施、評価検証手法の確立</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>37</td> <td>商業施設等と連携した利用促進</td> <td>新規事業</td> <td>検討</td> <td>可能な範囲で実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>38</td> <td>高齢者、障害者及び小中学生の地域公共交通を誘引した外出等支援</td> <td>継続事業</td> <td>地地的に実施、評価検証手法の確立</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑧-6</td> <td>39</td> <td>高齢者による交通事故の抑制と公共交通利用促進</td> <td>継続事業</td> <td>地地的に実施、評価検証手法の確立</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑧-7</td> <td>40</td> <td>路線バス等運賃の検討（乗継運賃、わかりやすい運賃体系）</td> <td>新規事業</td> <td>シミュレーション及び調査の実施</td> <td>調査の実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	No	事業名	事業	平成28年度	平成29年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	⑧-1	28	駅舎等の利用環境改善に向けた検討	継続事業	ヒール調査	検討				⑧-2	29	待合施設等の利用環境改善	継続事業	地地的に実施					⑧-3	30	バス・タクシー車両のバリアフリー化	継続事業	調査更新にあわせて実施						31	乗りたくなる車両のラッピング	継続事業	調査更新にあわせて実施					⑧-4	32	わかりやすい乗換等の案内	新規事業	検討	実施					わかりやすい案内や情報提供	継続事業	地地的に実施						33	定期的でわかりやすい情報提供	新規事業	実施					⑧-5	34	市民等による向き書き取り利用促進活動	継続事業	地地的に実施、評価検証手法の確立					35	バスの乗り方や公共交通利用マナーの学習機会創出	継続事業	地地的に実施、評価検証手法の確立					36	イベントと連携した利用機会の創出	継続事業	地地的に実施、評価検証手法の確立					37	商業施設等と連携した利用促進	新規事業	検討	可能な範囲で実施					38	高齢者、障害者及び小中学生の地域公共交通を誘引した外出等支援	継続事業	地地的に実施、評価検証手法の確立					⑧-6	39	高齢者による交通事故の抑制と公共交通利用促進	継続事業	地地的に実施、評価検証手法の確立					⑧-7	40	路線バス等運賃の検討（乗継運賃、わかりやすい運賃体系）	新規事業	シミュレーション及び調査の実施	調査の実施				<p>(変更)</p> <p>(変更)</p>
区分	No	事業名	事業	平成28年度	平成29年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
⑧-1	28	駅舎等の利用環境改善に向けた検討	継続事業	ヒール調査	検討																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
⑧-2	29	待合施設等の利用環境改善	継続事業	地地的に実施																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
⑧-3	30	バス・タクシー車両のバリアフリー化	継続事業	調査更新にあわせて実施																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	31	乗りたくなる車両のラッピング	継続事業	調査更新にあわせて実施																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
⑧-4	32	わかりやすい乗換等の案内	新規事業	検討	実施																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		わかりやすい案内や情報提供	継続事業	地地的に実施																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	33	定期的でわかりやすい情報提供	新規事業	実施																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
⑧-5	34	市民等による向き書き取り利用促進活動	継続事業	地地的に実施、評価検証手法の確立																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	35	バスの乗り方や公共交通利用マナーの学習機会創出	継続事業	地地的に実施、評価検証手法の確立																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	36	イベントと連携した利用機会の創出	継続事業	地地的に実施、評価検証手法の確立																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	37	商業施設等と連携した利用促進	新規事業	検討	可能な範囲で実施																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	38	高齢者、障害者及び小中学生の地域公共交通を誘引した外出等支援	継続事業	地地的に実施、評価検証手法の確立																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
⑧-6	39	高齢者による交通事故の抑制と公共交通利用促進	継続事業	地地的に実施、評価検証手法の確立																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
⑧-7	40	路線バス等運賃の検討（乗継運賃、わかりやすい運賃体系）	新規事業	シミュレーション調査の実施	調査の実施																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
区分	No	事業名	事業	平成28年度	平成29年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
⑧-1	28	駅舎等の利用環境改善に向けた検討	継続事業	ヒール調査	検討																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
⑧-2	29	待合施設等の利用環境改善	継続事業	地地的に実施																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
⑧-3	30	バス・タクシー車両のバリアフリー化	継続事業	調査更新にあわせて実施																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	31	乗りたくなる車両のラッピング	継続事業	調査更新にあわせて実施																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
⑧-4	32	わかりやすい乗換等の案内	新規事業	検討	実施																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		わかりやすい案内や情報提供	継続事業	地地的に実施																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	33	定期的でわかりやすい情報提供	新規事業	実施																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
⑧-5	34	市民等による向き書き取り利用促進活動	継続事業	地地的に実施、評価検証手法の確立																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	35	バスの乗り方や公共交通利用マナーの学習機会創出	継続事業	地地的に実施、評価検証手法の確立																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	36	イベントと連携した利用機会の創出	継続事業	地地的に実施、評価検証手法の確立																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	37	商業施設等と連携した利用促進	新規事業	検討	可能な範囲で実施																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	38	高齢者、障害者及び小中学生の地域公共交通を誘引した外出等支援	継続事業	地地的に実施、評価検証手法の確立																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
⑧-6	39	高齢者による交通事故の抑制と公共交通利用促進	継続事業	地地的に実施、評価検証手法の確立																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
⑧-7	40	路線バス等運賃の検討（乗継運賃、わかりやすい運賃体系）	新規事業	シミュレーション及び調査の実施	調査の実施																																																																																																																																																																																																																																																																																																																

頁	新	旧	備考																																																																																																																																																				
46	<p>1 1. 計画の評価検証の体制 (略) 評価のスケジュール</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">確認・評価項目</th> <th colspan="8">確認年度</th> </tr> <tr> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>成果指標1 地域公共交通に係る満足度（アンケート）</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>△</td> <td>△</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>成果指標2 地域公共交通カバー率</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>成果指標3 鉄道利用率</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>成果指標4 路線バス利用率</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>成果指標5 路線バス等運行に係る市決算額</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>補足指標 J R大糸線における生活目的・観光目的利用客数</td> <td>—</td> <td>△</td> <td>△</td> <td>△</td> <td>△</td> <td>△</td> <td>△</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>個別事業の実施状況評価及び適宜見直し（活動指標の把握）</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>計画全体の評価</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>△</td> <td>△</td> <td>△</td> <td>●</td> </tr> </tbody> </table> <p>●：最終評価の確認 ○：進捗状況の確認 ▲：調査実施 △：必要に応じて実施</p>	確認・評価項目	確認年度								H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	成果指標1 地域公共交通に係る満足度（アンケート）	—	—	—	—	—	△	△	●	成果指標2 地域公共交通カバー率	○	○	○	○	○	○	○	●	成果指標3 鉄道利用率	○	○	○	○	○	○	○	●	成果指標4 路線バス利用率	○	○	○	○	○	○	○	●	成果指標5 路線バス等運行に係る市決算額	○	○	○	○	○	○	○	●	補足指標 J R大糸線における生活目的・観光目的利用客数	—	△	△	△	△	△	△	●	個別事業の実施状況評価及び適宜見直し（活動指標の把握）	○	○	○	○	○	○	○	●	計画全体の評価	—	—	—	—	△	△	△	●	<p>1 1. 計画の評価検証の体制 (略) 評価のスケジュール</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">確認・評価項目</th> <th colspan="5">確認年度</th> </tr> <tr> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> <th>H33</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>成果指標1 地域公共交通に係る満足度（アンケート）</td> <td></td> <td></td> <td>△</td> <td></td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>成果指標2 地域公共交通カバー率</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>成果指標3 鉄道利用率</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>成果指標4 路線バス利用率</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>成果指標5 路線バス等運行に係る市決算額</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>補足指標 J R大糸線における生活目的・観光目的利用客数</td> <td>▲</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>個別事業の実施状況評価及び適宜見直し（活動指標の把握）</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>計画全体の評価</td> <td></td> <td></td> <td>△</td> <td></td> <td>●</td> </tr> </tbody> </table> <p>●：最終評価の確認 ○：進捗状況の確認 ▲：調査実施 △：必要に応じて実施</p>	確認・評価項目	確認年度					H29	H30	H31	H32	H33	成果指標1 地域公共交通に係る満足度（アンケート）			△		●	成果指標2 地域公共交通カバー率	○	○	○	○	●	成果指標3 鉄道利用率	○	○	○	○	●	成果指標4 路線バス利用率	○	○	○	○	●	成果指標5 路線バス等運行に係る市決算額	○	○	○	○	●	補足指標 J R大糸線における生活目的・観光目的利用客数	▲	○	○	○	●	個別事業の実施状況評価及び適宜見直し（活動指標の把握）	○	○	○	○	●	計画全体の評価			△		●	(変更)
確認・評価項目	確認年度																																																																																																																																																						
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6																																																																																																																																															
成果指標1 地域公共交通に係る満足度（アンケート）	—	—	—	—	—	△	△	●																																																																																																																																															
成果指標2 地域公共交通カバー率	○	○	○	○	○	○	○	●																																																																																																																																															
成果指標3 鉄道利用率	○	○	○	○	○	○	○	●																																																																																																																																															
成果指標4 路線バス利用率	○	○	○	○	○	○	○	●																																																																																																																																															
成果指標5 路線バス等運行に係る市決算額	○	○	○	○	○	○	○	●																																																																																																																																															
補足指標 J R大糸線における生活目的・観光目的利用客数	—	△	△	△	△	△	△	●																																																																																																																																															
個別事業の実施状況評価及び適宜見直し（活動指標の把握）	○	○	○	○	○	○	○	●																																																																																																																																															
計画全体の評価	—	—	—	—	△	△	△	●																																																																																																																																															
確認・評価項目	確認年度																																																																																																																																																						
	H29	H30	H31	H32	H33																																																																																																																																																		
成果指標1 地域公共交通に係る満足度（アンケート）			△		●																																																																																																																																																		
成果指標2 地域公共交通カバー率	○	○	○	○	●																																																																																																																																																		
成果指標3 鉄道利用率	○	○	○	○	●																																																																																																																																																		
成果指標4 路線バス利用率	○	○	○	○	●																																																																																																																																																		
成果指標5 路線バス等運行に係る市決算額	○	○	○	○	●																																																																																																																																																		
補足指標 J R大糸線における生活目的・観光目的利用客数	▲	○	○	○	●																																																																																																																																																		
個別事業の実施状況評価及び適宜見直し（活動指標の把握）	○	○	○	○	●																																																																																																																																																		
計画全体の評価			△		●																																																																																																																																																		